



日本の心が息づくまち臼杵～「おだやかさ」と「たくましさ」を未来につなぐ～

広報

USUKI CITY PUBLIC RELATIONS
<http://www.city.usuki.oita.jp/>

2015 October

10

Vol.130

うすき



姉妹都市提携

サーラ・デ・うすきが変わります

2
4

第7回かかし祭り
※詳細はP35をご覧ください

二孝女の心がつなぐ

常陸太田市・白杵市 姉妹都市提携へ

「つゆ」と「とき」の二孝女が取り持つ縁により、都市間交流を続けている「茨城県常陸太田市」と姉妹都市を提携することに、本年10月に調印式を予定しています。これまでの両市の交流経過と常陸太田市の紹介をします。

常陸太田市・白杵市
姉妹都市提携調印式
とき 10月10日(土) 10時45分〜
ところ 茨城県常陸太田市
市民交流センター

■二孝女物語 〜200年のときを超えて〜

江戸時代後期の文化年間のころ、豊後国泊村(現大分県白杵市)の2人の姉妹(つゆ・とき)が、巡礼の旅に出かけ、途中で病気になる父親(初右衛門)を迎えに、常陸国(現茨城県)常陸太田市まで、300里(1200km)を命がけて旅をしました。無事親子の再会(文化8年(1811年)10月9日)を果たし、常陸国の方々の父親への手厚い看護や慈悲に満ちた支えにより、無事に親子3人で白杵市まで帰郷することができたという孝行物語です。

白杵市野津町の二孝女の地元では、

常陸太田市の紹介

茨城県の北東部、県都水戸市から20kmに位置し、山と緑に囲まれた自然豊かで美しい里山が広がる、人口約52,000人の市です。

縄文・弥生の時代からこの地域の中心地として栄え、平安時代末より奥七郡など東北地方一帯を支配した常陸の豪族、佐竹氏の本拠地として約470年繁栄。江戸時代に入ると、徳川光圀公が晩年を過ごした西山荘や水戸徳川家歴代藩主の墓所である瑞



- 1 竜神大吊橋 2 青蓮寺にある二孝女の碑 3 青蓮寺
- 4 竜神大吊橋からのバンジージャンプ 5 常陸秋そば
- 6 西山荘 7 街並み遠景



6 西山荘(徳川ミュージアム所蔵) 撮影 阿部純
©徳川ミュージアム・イメージアーカイブ/DNPartcom

年8月「二孝女顕彰会」が設立されました。

★平成24年8月25日
「常陸太田市と白杵市との
交流促進協定」締結

★平成25年2月27日
「災害時の相互援助協定」締結

■古文書発見から10年を迎えて

二孝女が取り持つ縁により、支え合いや助け合いの心や絆を大切にしているという、両市、両市民に古くから根付いている精神を今後も顕彰し、二孝女物語を後世に伝えていくとともに、両市の親善関係をさらに深め、発展させるため、姉妹都市を提携することになりました。

問合せ先

市長室(内2111・白杵庁舎)

川野美智代さん(二孝女の子孫家)
姉妹都市提携は私も子孫にとりましても嬉しく思っています。「つゆ」「とき」の父親に対する深い愛情が、長い道中の幾多の困難も乗り越えることができたと思っております。常陸太田の皆さんをはじめ、多くの方々の今も昔も変わらない深い温情に心から感謝しています。二孝女の想いを通して、このような人々の慈悲の心や支え合い、助け合いの気持ちをもっと評価されて広がってほしいと願っています。



吉良卓美さん

(白杵市二孝女顕彰会会長)

当時、初右衛門を7年間も看病し支えていただいた常陸太田の方々の思いやりに感謝を受けます。今の時代に欠けている人のつながりや家族愛、人間らしさなどが復活し、取り戻されるように、二孝女物語が多くの人々に伝わってほしいと思います。また、今後も常陸太田の皆さんとお互いに交流を深めていきたいと考えます。



サーラ・デ・うすきの魚食レストラン
およびオーガニックレストラン
出店経営者募集

サーラ・デ・うすきの改修時に設ける「魚食レストラン」と「オーガニックレストラン」に出店する趣旨に賛同する経営者を募集します。

- 業務概要** サーラ・デ・うすき内の「魚食レストラン」および「オーガニックレストラン」の企画運営
- 契約期間** 「魚食レストラン」 平成28年4月1日～平成31年3月31日
「オーガニックレストラン」 平成28年9月1日～平成31年3月31日
- 参加資格** 開店までに臼杵市内に本社または営業所などの業務拠点を置くことができ、食品衛生責任者の資格を有する法人または団体、個人
- 申込方法** 産業観光課、サーラ・デ・うすきに備え付けの参加申込書に必要事項を記入して提出してください。(臼杵市ホームページからもダウンロードできます)
- 審査** 審査委員による審査会により決定します。
- 申込み先** サーラ・デ・うすき 〒875-0041 臼杵市大字臼杵210-3 ☎0972-64-7271
- 申込期限** 10月1日(木)9:00～10月16日(金)17:00 (必着)

問合せ先 産業観光課(内1262・臼杵庁舎)

サーラ・デ・うすきが変わります!

サーラ・デ・うすきは平成14年に「マルチメディア(パソコン教室など)を利用したまちなかのにぎわい創出」をコンセプトにオープンしました。開設時は、最新のマルチメディア機器類を備え、これまで多くの市民の方々に利用され、まちなかのにぎわいを創出してきました。しかし、パソコンやスマートフォンなどが普及し、マルチメディアがより身近な存在になったことで、施設の利用内容も徐々に変化してきました。そのため、当初のコンセプト「マルチメディアを利用したまちなかのにぎわいを創出」する役割は終わったのではないかと考えます。

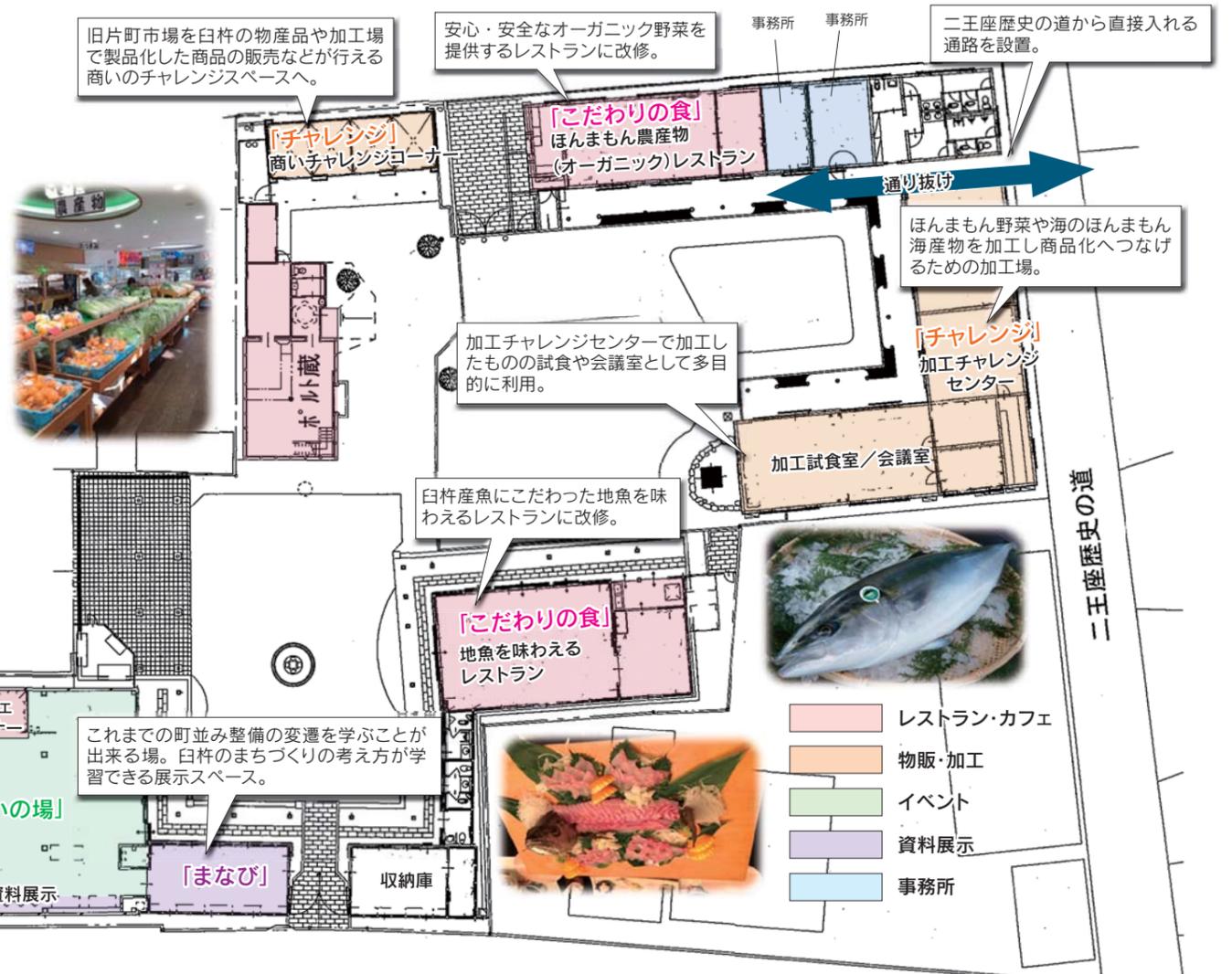
そこで、臼杵市の中心部に位置するサーラ・デ・うすきをマルチメディアに替わる新たなにぎわい創出の拠点とするため、さまざまな検討を重ねた結果、この度、新たな計画がまとまりましたので、市民の皆さんにお知らせします。

マルチメディアによる賑わい創出から臼杵の台所へ

「サーラ」は、ポルトガル語で「居間」を意味します。新生サーラ・デ・うすきは、臼杵の強みである「食」をテーマにこれまでの「居間」に加え、家族(市民)やお客様(観光客)が「憩い」「集い」「まなび」「継承」し、「チャレンジ」できる『臼杵の台所』、すなわちリビングダイニングを基本コンセプトとしました。

臼杵市は豊かな自然、文化や歴史の息づく情緒豊かなふるさとです。新鮮で安全な食を楽しみ、海や野山で自然とふれあい、あたたかい市民の心と接することができます。日常のありふれた生活の中に、幸せを実感できるのが「日本のふるさと＝うすき」と考えます。臼杵市が目指すほんまもん農業(土づくり、有機農業)、ほんまもん漁業(一本釣り漁業など)、100年ごはん(本物の素材を使った料理)、城下町の景観形成など、臼杵にしかない・できないまちづくり方針を紹介・提供し、それを体感できる施設にサーラ・デ・うすきは生まれ変わります。

サーラ・デ・うすき リノベーションプラン概要図



問合せ先
産業観光課
(内1262・臼杵庁舎)

※詳しくは臼杵市ホームページをご覧ください

『白杵市まち・ひと・しごと創生総合戦略』戦略のポイント

先月号に引き続き、8月3日に公表した「白杵市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について解説を行います。
今月号は、この戦略のポイントを解説します。

1. 総合戦略の位置づけと議論の経過

白杵市は、平成26年度に、第二次白杵市総合計画を策定しました。

①安心して子どもを産み、子育てできる環境づくり

②白杵の資源を活かした産業の振興、
③移住・定住によるうすき暮らしのす
すめ
を重点に白杵らしいまちづくりを進
めていきます。

これは、国が掲げる地方創生の方針
を先取りした形となっています。

また、総合戦略のとりまとめにあ
たっては、市役所内での議論に加え、
白杵市議会をはじめ、大学、金融機
関、商工関係者、ハローワーク、近隣自
治体など、さまざまな関係団体と意
見交換をさせていただいた結果、県内
では最も早くとりまとめることがで
きました。

2. 総合戦略に掲げる4つの重点戦略

総合戦略は、4つの重点戦略(柱)で
成り立っています。

(1)地方にしごとをつくり、安心して働
けるようにする(しごと)

まず、第一次産業については、従来
から進めてきた有機農業推進の取組、
100年の森づくりなどを引き続き
推進するとともに、農業、林業、水産業
の一次産業の産品に付加価値をつけ、
6次産業化を進めていきます。

また、山の資源、海の資源に恵まれ
た白杵市にとって、自然エネルギーの
有効活用は循環型社会の創設と域内
経済の活性化につながります。

創業100年を超える企業がたくさ
んあることも白杵市の特長であり、従
前からある産業をしっかりと支え、イ
ノベーションの創出によって生産性を
上げていく取組も重要です。

行政との連携が築き上げられてい
る医療・介護サービスなどで若い世代
の雇用の場を確保し、女性や高齢者が

活躍し、能力を十分に発揮する社会
を創ることも重要です。

さらに、海外の市場、特に成長著し
い新興国などと積極的につながってい
くことは重要です。和食をはじめ日
本の食文化の普及や農林水産物、食品
の輸出促進を進め、グローバルな「食
市場」の獲得をめざすことが望まれて
います。

こうした取組を推進することで、若
者の安定した雇用創出数を、平成31年
(2019年)までの5年間の累計で
300人をめざします。

(2)地方への新しいひとの流れをつくる
(ひと)

特に若い世代を中心に、移住定住策
により都市部からの流入を増やすこ
とに加え、隣接する大分市に流出し
ている若者世代が、白杵に住みたいと
思えるような環境を整えていきます。
また、移住者の生活の糧を得るための
就労の場を整える取組を推進します。
さらに、日本の魅力、そして、白杵の魅
力を活かした観光分野も大きな飛躍
のチャンスです。幸い白杵市には、地

うち、大分市を中心とする県内への
転出を30人減少させます。さらに、
都市部から白杵市への転入を平成
31年(2019年)時点で、平成25年
(2013年)比で40人増加させ、う
ち、大分市を中心とする県内からの転
入を20人増加させます。

(3)若い世代の結婚・出産・子育ての
希望をかなえる

白杵市で、子どもを産み育てやすい
環境を整え、子育て世代が希望する
子ども数を産めるようにします。

白杵市では、未婚率が全国平均や
大分県平均以上に高いといった実態
があり、若い世代における結婚の希望
の実現を図ることが重要となっていま
す。若い世代の希望を実現するため
には、結婚から妊娠・出産、そして子育
て、さらには、子どもが巣立っていくと
ころまでの支援を継続的に行っていく
ことが重要です。

周辺部の集落では子ども数が極め
て少なくなっており、気軽に相談でき
る相手がいないなど子育ての孤立が
顕在している実態を踏まえ、相談体制
の強化など白杵市らしい子育て支援
策が求められています。

育児休業などの取組は進展してい
ますが、特に男性の育児休業取得率が
低いことが指摘されています。育児
は、女性のみならず、男性の問題でも

あり、育児・家事に男性も主体的に参
画することが重要です。

長時間労働など「働き方」に関わる
問題は、男女を問わず子育て世代に大
きな影響を与えています。官民挙げて
その改善に取り組む必要があります。

教育環境については、小中一体教育
の実践をはじめとして、一人ひとりの
教育的ニーズに応えていくことに加
え、読書のまちづくりを通じて心豊か
な人材育成を推進するなど、白杵市
らしい取組を展開していきます。

こうした取組を推進することで、
地域における子育ての環境や支援へ
の満足度が高いと考える人の割合を
平成25年(2013年)30.0%のこ
ろを平成31年(2019年)には50%
以上をめざします。また、30〜34歳
の未婚率は、平成22年(2010年)
で男性48%、女性38%のところを平
成32年(2020年)で男性44%、女
性34%をめざします。40歳代前半の
既婚女性の平均子ども数は、平成26年
(2014年)で2.02人のところを
平成42年(2030年)で2.24人に
増やすことをめざします。

(4)時代に合った地域をつくり、安心な
くらしを守るとともに、地域と地
域を連携する(まち)

白杵市にある自然環境や歴史・文
化の活用、人と人のつながりを活か
した地域づくりなど、白杵市らしい取組
を広げていきます。そして、高齢者が
できる限り健康な状態を保ち、経済
社会に参加することができる「健康寿
命」を伸ばし、高齢期でもできる限り
就労、または社会参加する「健康長寿
社会」が到来すれば、高齢社会の事態
はさらに改善します。

地方都市ならではの距離的な不便
さにおいても、ICT(情報通信技術)
の活用などを通じ、若い人材が豊かな
地域資源を活かして、新たなイノベ
ーションを巻き起こすことができれば、
活力ある白杵市を創生していくこと
ができます。

これらの環境が整い、都市部の高齢
者も地域での暮らしに馴染むことが
できるよう時間をかけて、地元住民と
の交流の場を設けることで、日本版C
CRC※1の受け皿に十分になりうる
地域性を持つています。周辺部の集
落で暮らす人にとっては車が必須で
あり、それが乗れなくなった高齢者に
とっては、買い物や通院など大きな苦
労を強いられるため、公共交通などの
整備の検討が求められています。

また、全体を通して、これらの取組
は、行政だけでなく、大学や企業など



域資源が宝の山のように眠っていま
す。外に向かって地域を開き、外部の
良さを取り込み、外部と積極的につな
がっていくことが重要です。古くから
ある日本の歴史・文化を海外の人にも
知ってもらうための観光戦略も展開
します。

こうした取組を推進することで、
白杵市から都市部への転出を平成
31年(2019年)時点で、平成25年
(2013年)比で50人減少させ、

と連携し、さらに、国、大分県、そして、
周辺市町村も同様の取組を進めるこ
とができるよう連携を図っていく必要
があります。

特に、白杵市はフェリーでの九州の
東の玄関口となっており、対岸の愛媛
県および八幡浜市との連携も地域活
性化の重要な鍵となります。

こうした取組を推進すること
で、白杵市の平均寿命は、平成25年
(2013年)の男性79.06歳、女性
86.69歳が、平成31年(2019年)に
は男性81.03歳、女性88.00歳となり、
また、健康寿命は、平成25年(2013
年)の男性76.28歳、女性80.52歳が、
平成31年(2019年)には男性78.53
歳、女性82.45歳となることをめざし
ます。



※1 日本版CCRCとは、東京圏をはじめとする高齢者が自立して生活できるうちに自ら希望して地方に移住して、社会活動に参加し、介護が必要になった場合も医療を受けながら暮らし続ける仕組み。



夢・挑戦・躍動! 集え臼杵のアスリート

第68回大分県民体育大会の結果

第68回大分県民体育大会が一部の競技を除き、9月12日～14日の日程で大分市・由布市を中心とした大分ブロックで開催されました。臼杵市は、軟式野球・ラグビーフットボール・ソフトテニスで準優勝、山岳・カヌーで総合2位を獲得するなど各競技で健闘し、参加16郡市中、総合第7位、B部第2位となり、B部優勝奪還の目標は叶いませんでしたが、昨年を上回る成績を収めることができました。



陸上の佐藤由貴選手

- 大会優勝種目(個人優勝者)(敬称略)
- ☆カヌー 小川 淳子(女子 スラローム)
 - ☆陸上 佐藤 由貴(女子30歳未満 100m)



(I) 地方に「しごと」を「しぐり」安心して働けるようにする

1. 臼杵の資源を活かした
ほんまもん農業・漁業・林業・商業・工業の振興、雇用の拡大
KPI 若者の安定した雇用創出数 年間30人
①「有機の里うすき」の実現プロジェクト
②自然エネルギー資源を活用した循環型の臼杵づくり
③豊後水道の恵み、ほんまもん漁業の振興
④400年以上の歴史を育んできた商業の町の再興
⑤地場に力を注いできた100年企業と新規企業(産業)の相乗効果による経済活力
2. ふるさと「うすき」を全国に、そして世界に知ってもらうための戦略
KPI 若者の安定した雇用創出数 年間10人(観光振興を含めて)
①「うすき」にあるものを発信し、臼杵と人をつなぐ
3. 臼杵ブランドの確立(6次産業化の推進)
KPI 若者の安定した雇用創出数 年間20人
①特産品の開発・販路拡大
②「食」と「健康」をつなぎ、観光産業へ寄与する事業推進

(II) 地元の新しい流れをつくる

1. ふるさと臼杵Uターンによる「うすき暮らし」の推進
KPI 市外から臼杵への転入移住者数 年間40人以上増加
①移住・定住者居住支援事業
②ふるさと臼杵Uターン推進事業(臼杵に移住したくなるプロジェクト)
2. 観光戦略推進による交流人口アップ
KPI 観光客人数 1割増、外国人観光客人数 2割増(5年後)
①歴史・文化・自然環境など地域資源の魅力発信
②おもてなし環境づくり

(III) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

1. 安心して産み育てる「臼杵で子育て中」の充実
KPI 臼杵で子育てしたいと思う親の割合 90%(2019年)
(現在:子育て環境への不満27.5%⇒10%)
①子育て満足度アッププラン
②働くママ・パパ応援プラン
③「臼杵産」安心安全でおいしい食材で育つ「健やか臼杵っこ」
2. 夢と希望を叶える婚活の推進
KPI 年間婚姻数20組(対2013年比)、30～34歳未婚率(2020年) 女性34%、男性44%(各2010年比▲4%)
①婚活プロジェクト
3. 学校・家庭・地域で心のかよあ交流を通して「生きる力」を身につける学びの推進
KPI 全国学力テスト小学校・中学校偏差値 55
「臼杵が好き」と言える子どもの割合 90%(ともに2019年度)
①誠実にたくましく「生きる力」を身につけるための教育の実施
②ふるさと臼杵に誇りと愛着・希望を持った「臼杵大好き臼杵っこ」を町全体で育てる教育の実践

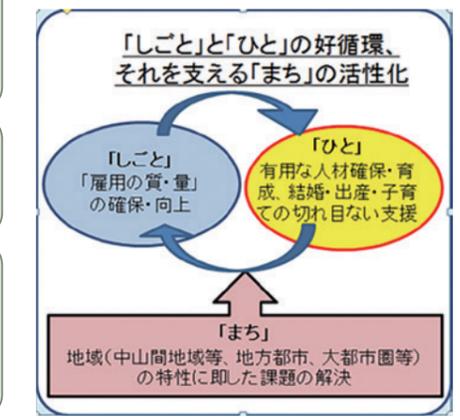
(IV) 時代にあった地域を「しぐり」安心して暮らしを営むために地域と地域を連携する

1. みんながつながり支えあう地域の絆づくり
KPI 地域主体の活動回数 現在の1.5倍(現状 約580回/年)、災害時要援護者の把握 100%
認知症サポーターの数:1万人(2014年度末4,570人)、介護保険認定率 2%改善(2013年度末18.9%) (いずれも2019年)
①地域内の交流・地域間の交流の促進
②医療ITインフラを活用した医療保健介護サービスの充実
③「食」と「健康」を通じた生活習慣の改善
④高齢になっても安心して暮らせる基盤整備
2. 大学や企業などとの連携を強化・推進した地域の絆づくり
KPI 大学や企業との連携に関わった事業 2割増(現在10事業) (2019年)
①臼杵にある地域資源を活用した連携
②大学や企業の新たな風を取り込み、地域を活性化
3. 地域と地域を連携し、臼杵に人が集まる取組
KPI 四国からの観光客数 ○割増、関西からの観光客数 ○割増 大分市との公共交通の利用者数 ○割増(いずれも今後調整)
①数百年にわたって受け継いできた歴史や文化を通した市町村間の連携
②九州・四国など広域で地域をつないで魅力を発信
③地方中核拠点都市構想により、大分市を中心とした広域行政の実現

さらに、臼杵市の満足度評価が、市民意識調査結果で平成25年(2013年)68・6点を、平成31年(2019年)70・0点となることをめざします。こうした戦略によって、「しごと」の創出を進めるとともに、「ひと」を臼杵市に呼び込み、また、子どもが増えることで、「しごと」と「ひと」の好循環が生まれ、また、生活の基盤としての「まち」がそれらを支えていくことで活性化していく流れを創っていきます。

この総合戦略は、それぞれの施策にKPI(業績評価指標、Key Performance Indicator)という5年後に向けた数値目標を定めていることに特徴があります。それぞれの指標は、毎年度、その状況を把握できることになっていて、それがKPIの実現に近づいているかどうかをチェックできるようにしています。

このように、総合戦略に対して、P D C A(Plan, Do, Check, Act)サイクルをしっかりと機能させて、長期的には、臼杵市の人口減少に歯止めをかけられるようにしたいと考えています(2060年で27,500人)。



問合せ先 協働まちづくり推進局(内2301・臼杵庁舎)

子どもの遊び場リニューアル案が決まりました!

今年の6月に小学生以下のお子さんがある世帯を対象に、臼杵市総合公園(諏訪山)・吉四六ランド(野津)・市浜川添公園(中洲)の遊具のリニューアルに関するアンケート調査を行ないました。皆さんから寄せられた希望の遊具の回答を踏まえて総合的に評価を行った結果、遊具のリニューアル案が決まったのでお知らせします。皆さんの声が形になります。お楽しみに!

臼杵市総合公園(諏訪山、リーフデわんぱく)



**幼児・児童・保護者
全部門で堂々第1位**

今あるリーフデ号の遊具を撤去し、新たに船型大型遊具や、タコ・イカ・クジラなどをモチーフにした遊具を設置します。

**平成28年4月
オープン予定!**

吉四六ランド(野津)



**幼児・保護者で第1位、
児童は第2位で、総合第1位**

吉四六さんをモチーフにした複合遊具など、大・小多数のアイテムで、バリエーションに富んだ遊び方ができます。

**平成28年4月
オープン予定!**

市浜川添公園(中洲)



**幼児・児童・保護者
全部門で堂々第1位**

今あるコンクリート製の築山遊具を踏まえた複合遊具は、子どもたちの冒険心をくすぐり、遊びの可能性を広げます。

**整備に向けて
準備中!**

※上の3つの図はあくまでイメージです。実際に設置される遊具とは多少異なる場合があります
※遊具のリニューアルにあたり、既存遊具の撤去や新たな遊具の設置、周辺環境の整備などの工事期間中には、公園内に立ち入れなくなることがあります あらかじめご了承ください

問合せ先 都市デザイン課(内1326・臼杵庁舎)

帝京大学ラグビー部6連覇に貢献

大塚貴之選手に市長賞詞を贈呈



生まれつき重度の難聴ながら、全国大学ラグビーフットボール選手権大会で帝京大学ラグビー部の6連覇に貢献した臼杵市出身の大塚貴之選手に市長賞詞を贈呈しました。市では平成26年度からスポーツ、芸術、文化などの分野で活躍した市民や地元出身者をたたえる市長賞詞交付制度を設けており、大塚選手には中野市長から8月23日、市長賞詞の盾が贈られました。

小学生の時にラグビーを始め、中学生から本格的にラグビーを始めた大塚選手は平成23年から帝京大学ラグビー部に所属し、昨年12月の全国大学選手権セカンドステージ第2戦で、Aチームとして公式戦初出場し、トライを決めるなど、連覇につながる活躍をしました。今年の11月にはデフラグビー(聴覚障害者ラグビー)の日本選抜メンバーの副キャプテンとして、ニュージーランド代表との試合に出場予定で、活躍が期待されます。

大塚選手は「デフラグビーが市民の皆さんの話題となればうれしい。持ち前の明るさでチームをまとめていきたい。」と抱負を語りました。



平成28年度市立幼稚園園児募集

10月1日(休)から平成28年度の幼稚園の園児を募集します。入園案内など詳しくは各申込連絡先へお問合せください。

対象 1年保育(5歳児) 平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ
2年保育(4歳児) 平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれ

募集定員

臼杵幼稚園	1年保育(5歳児)	50名程度
	2年保育(4歳児)	60名
野津幼稚園	1年保育(5歳児)	60名



募集期間 10月1日(休)～平成28年2月1日(月)

見学希望 見学を希望される方は、事前に園までご連絡ください。

保育料 市県民税の額に応じた保育料の設定になります。

詳細は臼杵市公式ホームページの教育委員会のページをご覧ください。

申込・連絡先

臼杵幼稚園 ☎0972-62-2337

野津幼稚園 ☎0974-32-3790

問合せ先 学校教育課(内3112・臼杵庁舎)

平成28年度保育所など入所手続き説明会

平成28年4月に保育所や認定こども園(保育園部)に入所を希望する方を対象とした入所手続きの説明会を開催します。参加を希望される場合は、事前にお申込みください。

野津会場	とき	10月23日(金) 13:30～14:30	臼杵会場	とき	10月27日(火) 13:30～14:30
	ところ	野津中央公民館 婦人研修室		ところ	臼杵市中央公民館 小会議室1

内容 保育所などの入所手続きの流れ、手続き・入所決定の時期などについて。

申込 開催日の午前中までに福祉課子育て支援室へお申込みください。

問合せ先 福祉課子育て支援室(内1176・臼杵庁舎)



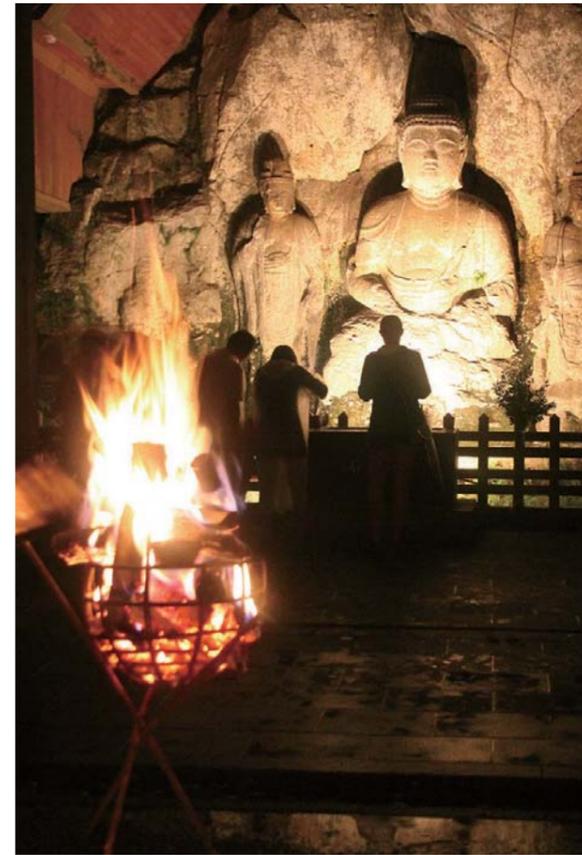
ANJIN サミットに向けて
按針寄席が
開催されました

来年の4月16日、17日に臼杵市で開催される「第4回ANJINサミット」のプレイベントとして、「按針寄席」が、8月29日、臼杵市中央公民館で開催されました。講談師の旭堂南海さん自ら、ウィリアム・アダムス(日本名・三浦按針)の臼杵に滞在した9日間を題材に制作した講談「ウィリアム・アダムス物語」を口演。講談に先立ち、佐志生小全校児童がオリジナル曲「夢と希望を乗せて、走れ!リーフデ号」の呼びかけと合唱を行い、寄席に華を添えてくれました。



中学生が防災リーダーに
ジュニア防災リーダー
養成講座を開催

東日本大震災の際、岩手県釜石市で中学生が高齢者などを連れて高台に避難した経験に学ぼうと、市内の中学2年生17名が参加してジュニア防災リーダー養成講座が臼杵市消防本部で開催されました。8月26日～28日までの3日間に渡って行われ、1日目は、臼杵市の災害の歴史や消防団活動などの講座、2日目はグループワークが行われました。最終日には地震や火災を想定した総合演習があり、受講した中学生に認定書が渡されました。



かがり火で神秘的な石仏
国宝臼杵石仏
火まつりが開催

地元に昔から伝わる虫送りや豊作祈願、地藏祭りを発展させた「国宝臼杵石仏火まつり」が8月29日、臼杵石仏周辺で行われました。今年はいにくの雨となりましたが、参道や石仏公園に並んだ約1,000本のたいまつに火が灯り、かがり火で幻想的に浮かび上がった石仏は訪れた多くの観光客を魅了しました。また会場では、カボスや蓮の実ご飯の無料配布、豊後さくら太鼓の演奏などが行われました。



災害時には避難所としての役割も
福良ヶ丘小学校の管理教室棟
改築工事完了

7月21日、福良ヶ丘小学校の管理教室棟の改築が完了し、2学期から新校舎での授業がスタートしました。新しい管理教室棟は、鉄筋コンクリート造3階建てで、1階は主に職員室や保健室などの管理機能を、2階と3階には教室を配置しています。内装には木材を多く使用し、温かみを感じられるよう仕上げています。今後は、既存の特別教室棟の改修や、新校舎と既存校舎をつなぐ接続棟などの建設を行い、全体の完成は平成28年3月を予定しています。



臼杵市で全国初の取組
認知症解明の
データ収集を開始

高齢者がリストバンド型センサーを装着し、生活データを収集する取組が、8月9日、下ノ江の店・大間地区研修センターで行われました。この取組は生活習慣と認知症の因果関係を、大分県・大分大学・(株)東芝・臼杵市で共同研究するもので、センターには地区住民約20名が集まり、協力していただける高齢者にセンサーを渡しました。本年度中に市内20カ所で住民説明会を開き、1,000人の協力者を集める予定です。



防災拠点施設としても活用
市浜地区コミュニティセンターが
完成

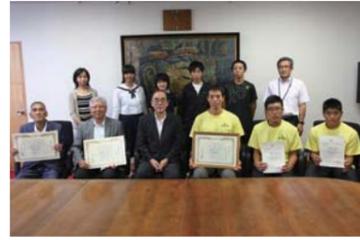
整備を進めてきた臼杵市防災拠点施設・市浜地区コミュニティセンターが完成し、8月22日、竣工式典が行われました。センターはコミュニティ活動としての利用や災害時には隣接する消防庁舎と連携して災害対応にあたる防災拠点施設として活用されます。鉄筋コンクリート2階建てで、調理室や体育館、多目的室などを備えています。市浜地区の方はもちろん、どなたでもご利用いただけます。





道路ふれあい月間に 清掃活動が行われました

8月6日、大分県建設業協会臼杵支部会員や臼杵土木事務所職員、市職員など約100名により、市内の国道・県道・市道沿いの清掃活動が行われました。この活動は、毎年8月の「道路ふれあい月間」にあわせて実施しており、この事業を通じて、道路の意義や重要性の啓発を図り、道路を常に広く、美しく、安全に利用する気運を高めることを目的としています。



臼杵山内流游泳所の活動が 表彰されました

8月に広島市で開催された第60回日本泳法大会で表彰された臼杵山内流游泳所の皆さんが8月31日、臼杵庁舎を訪れ、中野市長に表彰報告を行いました。長年にわたり公開競技の「渡海」を実施したとして臼杵山内流游泳所が団体表彰、日本泳法の普及・発展に対する功績として加納豊さん、土谷桂山さんが個人表彰されました。また、泳法競技ジュニアクラス男子の部で阿部雅功さん(北中2年)、田島恵三郎さん(東中1年)が「優」の成績を収めました。



小学生バドミントン 九州大会・全国大会へ出場

10月に宮崎市で開催される第32回全九州小学生バドミントン選手権大会に出場する選手の皆さん(臼杵JBC、臼杵南ジュニア、中島ジュニア所属)が8月31日、臼杵庁舎を訪れ、中野市長に出場報告を行いました。選手を代表して仲野雄貴くん(臼杵南ジュニア)は「1勝でも多く勝つように頑張ります」と抱負を語りました。なお、川邊悠陽くん(臼杵JBC)は12月に北九州市で開催される全国大会にも出場します。



マイナンバー制度の民間事業者 向け説明会が開催されました

マイナンバー制度民間事業者向け説明会が8月10日、臼杵市中央公民館で開催されました。民間事業者でも規模の大小にかかわらず、従業員などのマイナンバー(個人番号)を取り扱うこととなるため、大分県、市の担当者が制度の概要、開始に向けた準備などの説明を行いました。マイナンバーは10月から国民一人ひとりに付番、通知され、平成28年1月から利用が始まります。



きつちよむ村の夏まつり& 八朔踊りが開催

8月29日、歩行者天国となった野津町商店街で「きつちよむ村の夏まつり」が開催されました。会場では恒例の大ソーメン流しや手作りゲーム大会、ラムネ早飲み大会などが行われました。また、野津庁舎の駐車場ではコメの豊作を祈願して踊る「八朔踊り」も同時開催。当日はあいにくの雨となりましたが、子どもも大人も夏の夜のひとときを楽しく過ごしました。

みんなの MINNA NO HIROBA ひろば

皆さんの声をお待ちしています!

イラスト

郵便ハガキまたは「ご意見・ご提言はがき」にボールペンなどで描き、ペンネームを記入のうえ、送付してください。

おちよつとい話

身近な話題をお寄せください。(ボランティア活動、地域のイベント、学校行事など)※投稿もお待ちしております。

送付先

〒875-8501 臼杵市大字臼杵72番1
臼杵市役所市長室 広報担当まで
E-mail usuki@city.usuki.oita.jp

郵便ハガキ設置場所

臼杵地域 市民課
野津地域 市民生活推進課

イラストコーナー



スタープレイヤー



ひまわり



甲斐さん食品技能コンテストで 優勝

7月に東京都で開催された「第13回全国水産・海洋高等学校食品技能コンテスト」実技コンテストの部で優勝し、「大日本水産会長賞」を受賞した甲斐郁代さん(津久見高等学校海洋科学科 海洋科3年)の受賞報告会が8月24日、臼杵庁舎で行われました。実技コンテストの部には全国7地区の代表15名が参加した中での1位。報告会当日はアジのたたきを実演、見事な包丁さばきを披露しました。



時計を寄贈して いただきました

今年、創立50周年を迎えた社会福祉法人みずほ厚生センター(大塚恭弘理事長)より、時計6台を寄贈していただき、8月19日、大塚理事長から中野市長に手渡されました。寄贈していただいた時計は8月に完成した地区のコミュニティ活動や災害時には防災施設としての利用ができる「臼杵市防災拠点施設・市浜地区コミュニティセンター」の各スペースに備え付けさせていただきます。



写団うすき20周年記念写真展が 開催されました

8月24日から30日まで臼杵市観光交流プラザで、写団うすき20周年記念写真展が開催されました。写団うすきは臼杵市内の写真愛好者のグループで、今回、結成20周年を記念し、会員20名が38作品を出品しました。同グループは、毎月1回の講座や野外撮影会、撮影旅行などを行っており、会員は初心者から20年生まで21名。「であいふれあいまなびあい」をモットーに、明るく楽しくシャッターチャンスを探しあっています。



臼杵駅・下ノ江駅開業100周年 記念式典が行われました

JR臼杵駅・下ノ江駅の開業100周年記念式典が8月22日、臼杵駅のホームで行われました。行政や産業、観光関係者など約20名が出席。JR九州の小林幸大分支社長が「臼杵市が誇る観光資源を多くの人に見に来てもらえるように、情報発信をしたい」とあいさつ。出席者でくす玉を割り、100周年を祝いました。式典終了後には夏ふぐ列車歓迎のセレモニーも行われました。



臼杵と鉄道の100年展が 開催されました

臼杵駅、下ノ江駅が開業100周年を迎え、8月15日、16日の両日、臼杵市観光交流プラザで「臼杵と鉄道の100年展」第1章「鉄道とあそぼう」が開催されました。会場には50年前の臼杵駅とその周辺を復元した模型や50年前の臼杵の鉄道風景写真、プラ鉄車両をおよそ100点展示。来場者は昔をなつかしみながら見学していました。またミニSLの乗車コーナーもあり、多くの家族連れで賑わいました。

10月1日から季節性インフルエンザ予防接種が始まります!

実施期間 10月1日(木)～平成28年2月29日(月)

助成

下記の対象者の方には市の助成があります。接種に当たっては、下記の医療機関にご連絡のうえ予約が必要です。

乳幼児、小・中学生

対象 生後6カ月児～中学3年生までの臼杵市民
補助内容 臼杵市内の医療機関で実施した場合に限り、1人につき1回のみ1,000円(2度目は全額自己負担)

高齢者

対象 65歳以上の臼杵市民
 60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器または免疫の機能異常を有する方で障害者手帳1級程度の障がいがある方(医療機関の窓口で手帳を提示してください)
補助内容 1人につき1回のみ2,340円(窓口での自己負担額は1,500円)
 ※上記対象者以外の方は全額自己負担となります。詳細は直接医療機関にお問合せください
 ※要予約です 直接下記の医療機関にお申込みください

平成27年度 季節性インフルエンザ予防接種実施医療機関

地区	医療機関	連絡先	高齢者	乳幼児	小・中学生
臼杵 (0972)	植田胃腸科内科医院	63-8023	○		○
	臼杵内科リハビリテーション医院	62-3136	○		
	うすきメディカルクリニック	63-3666	○		○
	臼杵わかばクリニック	62-3838	○		○
	奥津医院	62-2521	○		中学生のみ
	児玉循環器科・内科医院	63-2100	○		○
	さくら産婦人科医院	63-4103	○	○	○
	篠田耳鼻咽喉科医院	63-2727	○	○	○
	城下町病院	63-5936	○		○
	城下町病院巡回診療所	64-5611	○		○
	白川病院	63-7830	○		○
	田中耳鼻咽喉科医院	62-2982	○	○	○
	藤整形外科	63-0033	○		○
	とうほ小児科医院	63-5811	○	○	○
	浜田消化器科内科医院	63-5855	○	○	○
	藤野循環器科内科医院	62-3055	○		○
	前尾胃腸科	64-0021	○		
	丸岡脳神経外科	63-7766	○		
	三好泌尿器科医院	63-7585	○		○
	元村整形外科医院	63-5730	○		○
野津 (0974)	吉田医院	65-3342	○	○	○
	渡辺内科クリニック	63-8990	○	○	○
	岩田医院	32-2017	○	○	○
	岩田リハビリクリニック	32-2246	○	○	○
	野津第一内科医院	32-3355	○	○	○
	恵の聖母の家	32-7770	○	○	○

問合せ先 保険健康課(内1142・臼杵庁舎)

10月10日は「目の愛護デー」です 年に一度は目の健診を!

問合せ先 保険健康課(内1144・臼杵庁舎)

七 宵

竹宵の7日前に行われる「七宵」。うすき竹宵が無事に開催できるように祈願します。

とき 10月31日(土) 18:00～ ところ 八坂神社

「うすき竹宵」ボランティアスタッフ募集

うすき竹宵実行委員会では、ボランティアスタッフを募集しています。
 竹宵前日までは、竹切りや竹ぼんぼり作り。また、竹宵当日は竹ぼんぼりの設置・点灯・撤去などさまざまな作業があります。
 城下町臼杵を彩る「うすき竹宵」に、ボランティアスタッフとして参加してみませんか?

「うすき竹宵」の最新情報をお知らせしています

うすき竹宵公式ホームページ随時更新中 <http://www.takeyoi.com/>
 Facebookで最新情報をお伝えします!
<https://ja-jp.facebook.com/usuki.takeyoi>

今年は11月7日(土)・8日(日)に開催します

問合せ先 うすき竹宵実行委員会事務局(産業観光課内)(内1264・臼杵庁舎)

うすき竹宵

たけよひ

シリーズ『医療と介護をつなぐ』 No.4

「地域包括ケアシステム～サロンで元気」

地域包括支援センターの石井です。私からは今なにかと新聞を賑わしている地域包括ケアシステムについて、解説します。

「地域包括ケアシステム」とは、重度な要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供されるための体制を意味しています。

人の暮らしの中心には「住まい」があり、住まいを中心に「医療」と「介護」が365日24時間提供できる体制を確保し、「介護予防」と「生活支援」を地域住民によるボランティアなどが担い、地域や家庭に“生きがい”や“活躍の場”があり、心身ともに健康を維持しながら年齢を重ねられる地域を作り上げていくようなイメージです。

認知症高齢者の増加も見込まれ、地域での生活を支えていくためにも、この地域包括ケアシステムはなくてはならないものです。

20年後の臼杵市は、人口3万人を切るまでに人口減少が進むと試算されています。財政の問題のみならず、一般的に“働き手”といわれる世代も減少することから、介護や看護の人材が不足していきま。そのような時代を見据え、可能な限り元気に年齢を重ねなければなりません。

私たち、一人ひとりの住民がさまざまな活動に参加し、“いきいきと暮らす”ことこそが何よりの介護予防・認知症予防となります。地域のサロンや集いの場に参加し、身体を動かし、人とふれあい、できることは自分です、困っている人には手を差し伸べる。そんな「健康的な生活習慣」や「お互い様の気持ち」が根づく地域づくりが大切です。

～世のため、人のため、自分のため～ 自分のためにしたことが人のためとなり、ひいては世のためとなる。臼杵市まちづくり基本条例に示されているように「将来を担う子どもたちに胸を張って、我がまちを誇り、継承できる“まちづくり”が今、まさに求められています。「待ち」の姿勢ではなく、まずは集い、一緒に考え、行政に提案できる住民主体の取組が必要です。

未来の臼杵市のため、今の私たちに何ができるか、地域で一緒に考えてみませんか。

※シリーズ「医療と介護をつなぐ」は在宅医療介護連携事業（プロジェクトZ）のメンバーでお伝えしていきます

問合せ先 コスモス病院地域医療福祉連携室 ☎0972-62-5883

「うすき石仏ねっと」と消防署の「通信指令室」が10月より繋がります！

「うすき石仏ねっと」は、医療機関・歯科医院・訪問看護ステーション・調剤薬局・介護関連事業所の間で、市民の皆さんの病気・お薬の内容、検査結果などの情報を共有し、協力し合うことで、無駄の少ない質の高い医療・介護サービスを提供する仕組みです。この度、10月より消防署の通信指令室と繋がります。繋がることによって救急車が出勤する段階から患者さんの情報を把握でき、より迅速で適切な対応ができるようになります。これからもうすき石仏ねっとをご活用ください。

お知らせ

うすき石仏ねっとの加入申込みを市役所（臼杵庁舎：保険健康課、野津庁舎：市民生活推進課）でできることになりました。詳しくは、お問合せください。



問合せ先 保険健康課（内1146・臼杵庁舎）

健診結果説明会でガッテン!!

健診結果から、あなたが健康な生活を送れるように、いちばん合った改善方法を保健師や管理栄養士と一緒に考えます！

※受付時間は両日とも13:30～14:00

臼杵会場 ほっと館（臼杵市中央公民館裏） 10月7日（水）

野津会場 野津保健センター 10月27日（火）

所要時間 1人20分～30分程度

持参するもの 健診結果（必須）、病院での検査結果、おくすり手帳など

問合せ先 保険健康課（内1148・臼杵庁舎）



10月は「みんなで延ばそう健康寿命」推進月間です！

大分県の現状

大分県は、この10年で全国で唯一、男女ともに平均寿命が2歳以上延び、長寿県トップ10の仲間入りを果たしましたが、健康寿命（※1）は男性が全国39位、女性が34位と男女とも全国平均を下回っており、その延伸が大きな課題となっています。

県民一人ひとりが元気になれば、家庭や職場にも元気が生まれ、地域社会の活力にもつながります。そこで、10月を「みんなで延ばそう健康寿命」推進月間に設定し、今後10年間で「健康寿命日本一」を目指していきます。

あなたが、いつまでもいきいきと笑顔でいるためのカギは？

「減塩マイナス3g」「野菜350g」「歩数プラス1500歩」

（1日の目安）

あなたが元気ならみんなが嬉しい！

大分県の健康寿命をみんなで延ばそう！

（※1）健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を指します

問合せ先 保険健康課（内1144・臼杵庁舎）

ほっと!!生き生き健康教室の受講生を募集します

健康体操やレクリエーションを指導する「臼杵市ほっと!!生き生きサポーター」の支援を受けながら、元気で自立した生活を継続していくために、自宅のできる運動・体操を覚えてみませんか。運動不足の方、体操を始めてみたい方などの運動習慣をつくるきっかけとなることを目的としています。

対象となる方

- ・おおむね65歳以上の方
- ・自分で会場まで来ることができる方
- ・すべての日程に参加できる方

教室内容

- ・体調、血圧チェック
- ・下肢筋力アップを中心とした運動
- ・健康や身体のことに関するお話
- ・臼杵市ほっと!!生き生き健康体操
- ・身体を使ったレクリエーションなど

日程

回	とき	回	とき
初回	11月16日（月）	6	2月1日（月）
2	11月30日（月）	7	2月15日（月）
3	12月7日（月）	8	2月29日（月）
4	12月21日（月）	9	3月14日（月）
5	1月18日（月）	最終	3月28日（月）

開催場所 中央地域ふれあい交流館（ほっと館）臼杵市中央公民館横

受付時間 13:30～ 教室時間 14:00～15:30

定員 30名（定員を超えた場合はお断りすることがあります）

持参物 水分補給ができる物、シューズ、タオル

参加費 無料 申込締切 10月16日（金）

申込・問合せ先 高齢者支援課（内1153・臼杵庁舎）



10月1日～31日は「骨髄バンク推進月間」です

問合せ先 保険健康課（内1142・臼杵庁舎）

みんなで延ばそう健康寿命!



がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間



がん検診 愛する家族への贈りもの





白杵庁舎を全館耐震化します

〈抜本対策は「まちづくり」の長期的視点に立ち検討〉

庁舎の安全性については、市民の皆さんも心配と大きな関心を持っていただいていると思います。9月1日、市議会において、「早急に現庁舎を耐震化し、抜本対策はこれと切り分けて白杵のまちづくりの長期的な視点に立ち検討していく。」との方針を表明しました。この一年、各方面から提言・意見をいただきながら、さまざまな検討を進めた結果、判断材料が出そろい、地震への脆弱性対策に猶予もないと考え、最終判断したものです。

大地震のたびに安全強化が図られてきた国の施策

これまで日本では、数々の地震を経験するたびに耐震診断の義務付けなど、国の施策として地震に対する安全対策の強化が図られてきました。

国においては、同時に公共建築物の耐震化促進に指導や助

成がなされ、各自自治体では、とりわけ学校の耐震化を最優先課題とした取組がなされてきました。平成23年3月11日発生した東日本大震災では、大地震とともに津波の恐ろしさをまざまざと見せつけられ、全国的に地震とともに津波対策が課題となっています。

早くから災害へ

備えてきた白杵市

消防署移転・小中学校耐震化

このような状況のもと、白杵市においては、幸いにも江戸時代の大地震の歴史資料を有し、東日本大震災前から地震津波対策の重要性を認識し、早くから災害対策の拠点となる消防本部消防署の当時の立地場所を課題ととらえ、既に移転を完了しました。

また、小・中学校の耐震化は、平成19年度から耐震設計に着手して、平成20年度から

をかけ、じっくり考えたい。」など、の意見をいただきました。

検討結果と解決すべき課題

「まちづくり・防災・財政の3点」

この1年、この問題について、専門家委員会の答申、市民委員会の意見をいただき、候補地ごとの想定案も検討する中で、市議会からは候補地とともに費用を抑えるべきなどの提言をいただき、市民説明会では私自身、耳を傾けるべき多くの意見をいただくことができました。

こうした各界各層のご提言・ご意見を踏まえ、「まちづくり、防災、財政」の観点から、次のような5つの課題を解決する必要がありますと考えています。

①庁舎の耐震性能がなく、対応策の判断が急がれること。

②現状では白杵のまちづくり庁舎が中心市街地を離れることは、好ましくないこと。しかしながら、中心市街地には防災、特に必ずやってくる「津波に万全を期せる、しかも直ちに整備可能な適地」がないこと。

③財源面では、合併特例債の期限までに整備することが望ましいものの、適地がない

工事を進めてきましたが、平成27年度中には全ての学校で完了するメドが立ちました。さらに、その他の主要な公共施設では、白杵図書館の耐震化が平成26年度、リニューアルとともに完了し、市民会館や中央公民館は、耐震基準を満たしています。

庁舎の防災対策

白杵庁舎を優先して検討

残る重要施設は、市役所白杵庁舎と野津庁舎旧館のみとなり、昨年度、これらの検討を始める判断をしました。具体的検討にあたり、野津庁舎旧館は昭和37年に建築され、既に50年を超えているものの、白杵庁舎は全館に耐震性能が低く、また、津波の課題もあることから、白杵庁舎を先行して検討することを決め、昨年、9月議会で白杵庁舎のあり方の検討を進める旨、表明しました。

現時点で財源ばかりを最優先して判断することは適切ではないこと。

④大規模改修の優位性が低いとの指摘もいただきましたが、現白杵庁舎は耐用年数が少なくとも10年は残っており、機能面で空調、省電力の照明、給水設備などを改修しており、大規模改修を控えても、耐震化で当分は利用可能と考えられること。

⑤市民説明会で、次世代を担う若い方々が、「今後、人口減少・少子高齢社会が確実に見込まれる中、多額の費用を要する庁舎のあり方は、白杵の未来を描く中で、将来世代とともにじっくり時間をかけて考えてほしい。」との、前向きな意見があり、共感に値すること、などです。

現在地を耐震化し抜本対策は時間をかけることが最善と判断しました

私はこれらを総合的に斟酌し、熟慮の末、喫緊の課題と抜本対策を切り分けて考えることが最も現実的な対応であると結論付けました。そこで、現庁舎を早急に全

専門家委員会・市民委員会を設置

検討手法としては、都市計画や防災、建築、経済などの専門家からなる委員会を設け、有識者の見解をいただくこと、これと並行して、市民の代表からなる委員会を組織して、双方の見解をキャッチボールしながらご検討いただくこととしました。そのうえで、これから委員会の結果を議会や市民の皆さんに説明し、意見をいただいで、市として最終判断を行うことにしました。

委員会の意見は、改修より新築、そして候補地選定へ

本年3月末、これら委員会から、検討結果について答申、報告をいただきました。どちらの委員会も現庁舎が40年を経過しており、「耐震化だけでなく、大規模改修も行う必要がある。」と判断され、その場合、「今後の庁舎寿命を勘案すると経済優位性が低いのではないか。」との考えから、建替えを選択すべきとの判断でした。そのうえで、両委員会とも建て替えるなら津波対策も考慮すべきとの判断でした。立地

館耐震化し、可能な限りの津波対策を行って喫緊の課題を解決します。一方で抜本的な庁舎の議論については、今後、新たな都市計画マスタープランや第2次白杵市総合計画後期計画の策定を予定しており、これらの作業の中で庁舎のあり方についても広く市民の方々から意見をいただき、人口減少、少子高齢社会と防災対策を踏まえた長期的なまちづくりのビジョンを描きながら、息の長い検討を行っていくことが、現在の最善の選択という考えに至りました。

将来に向けて庁舎基金を

庁舎建設の財源に予定していた合併特例債は現庁舎の耐震化と津波対策に必要な最低限活用し、残りは他の事業に有効に振り分け、一般財源を節約し、一方で将来に備えて新たに「庁舎建設基金」を設けることを検討したいと考えています。

野津庁舎と商業高校跡地検討も開始したい

このような白杵庁舎の方針にご理解をいただければ、同

場所は、専門家委員会が防災に加えまちづくりの観点も重視して、「白杵公園に移転あるいは、現在地で津波対策を施した建物にすべき。」のご提言。これに対し、市民委員会は防災面が最重要として、「高台のみにすべきとの考えから白杵公園か、旧白杵商業高校」をご提案いただきました。

具体的想定案の検討と市議会の提言

これを受けて、4月以降、市ではこの3箇所にとどのような計画が可能か、多様な視点から想定案を練ってきました。この間、市議会も「白杵庁舎整備検討委員会」を設置し、検討いただく中で、高台で人口重心地域である江無田公有地を加え、具体的検討を行うべきとの意見をいただきました。

そこで、江無田公有地を含めた4箇所について、庁舎本体はもとより周辺道路などの整備も含めた概算事業費、用地取得の容易性や当該箇所の評価をまとめました。

市議会からは、これらを検討のうえで、現在地と江無田公有地を候補地として提言いただきましたが、併せて、「他

9月補正で耐震補強計画の予算が可決されました

この方針に基づき、現庁舎を耐震化するため、9月補正予算で「白杵庁舎耐震補強計画」策定の委託費350万円を計上し、可決されました。本計画は耐震補強を実施するためのもので、計画の耐震判定を行う大分県建築士事務所協会から適正であるとの認定をいただくことが必要となります。その後、早急に耐震補強工事を計画的に進めていきたいと考えております。

特集 ANJINサミット

三浦按針(ウィリアム・アダムス)らに乗せたリーフデ号来航の地である黒島のあまり知られていない横顔を紹介しします。

～黒島 遺跡の島～

臼杵市佐志生の約200m沖にある黒島は、浜辺に寄せるさまざまな調べと千鳥のさえずり、澄み切った空のような青い海、日豊海岸国立公園内にある落ち着いた雰囲気の島です。周囲2kmほどの小さな島で、海水浴場やキャンプ、釣り、磯遊びなどを楽しめる島として有名ですが、1万年前の縄文時代早期から江戸時代にいたる遺跡がある「遺跡の島」でもあります。現在、民宿の建物がある場所からは、縄文早期の土器の破片が見つかっていて、島の西側と東側の丘陵上には、4世紀末から6世紀後半にかけての古墳(円墳)があります。とくに東側丘陵にある黒島2号墳という古墳は、豊後水道沿岸部ではとても珍しい横穴式石室をもつ古墳です。

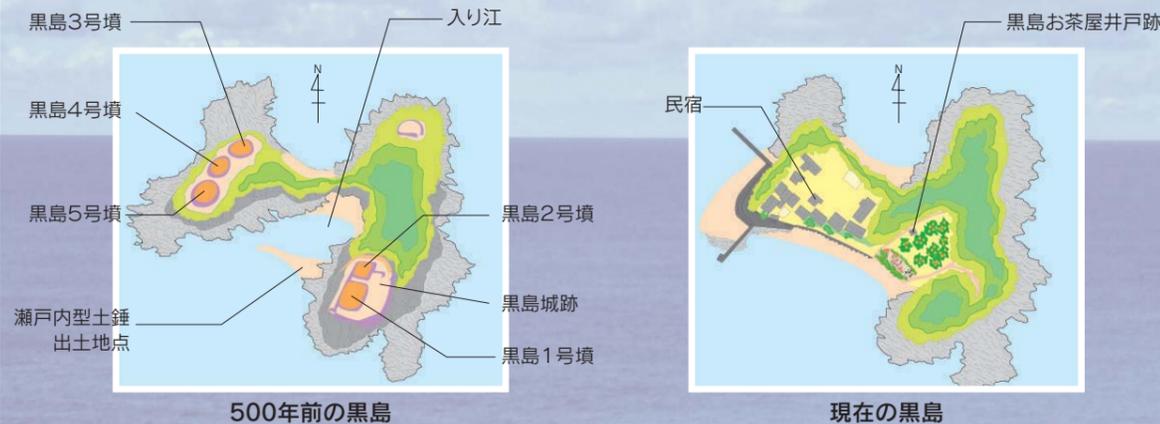


環境省「快水浴場百選」選定されている黒島

また、今から1,900年前の弥生時代終末期から1,800年前の古墳時代初期にかけて、なにかの祭祀(神様に祈ったり、まじないを行ったりすること)を行ったりとみられる、土鍾(土で作った漁網用のおもり)を埋めた穴が見つかります。ここで出土した土鍾は、九州ではなく遠く離れた近畿地方で流行する形をしており、一緒に出土した土器も近畿地方の影響を受けたものであることから、この時代に佐志生一帯に住んでいた人々が、当時の近畿地方で大きな勢力を持っていた集団とかかわりを持って生活していたことがわかります。

この東側丘陵には古墳だけでなく、城の跡があります。この城はおそらく戦国時代に造られた、大友水軍(大友氏)のもとで通商や海上戦闘を行う集団)ものと考えられています。

来月からこれらについて、説明していきましょう。



500年前の黒島

現在の黒島



黒島2号墳
6世紀後半に造られた円墳で、豊後水道沿岸ではきわめて珍しい、横穴式石室を持つ古墳です。

問合せ先 財政企画課(内2122・臼杵庁舎)

10月12日(祝日・体育の日)から販売開始

新臼杵市施行10周年記念 地域消費喚起プレミアム商品券 後期分発売!



臼杵商工会議所では、地域内の個人消費を喚起するため、6月発売の前期分に続き、『地域消費喚起プレミアム商品券 後期分』を発行します。購入金額の20%がプレミアムとして付いてくる大変お得な商品券です。この機会にぜひお買い求めください。

販売日 10月12日(月)～売り切れ次第終了(土・日・発売初日以外の祝日は除く)

内容 1セット1万円…1,000円券 12枚綴り
※後期分販売額…1億5,000万円(後期分総発行額 1億8,000万円うち
プレミアム額 3,000万円(プレミアム率20%))
※1セット12枚中 共通券8枚、限定券4枚
共通券…商品券取扱店なら、どのお店でも利用可能
限定券…一部の大型店を除く取扱店で利用可能

販売所・販売時間

【10月12日のみ】

臼杵市観光交流プラザ 10:00～17:00
臼杵市観光交流プラザでの販売は1日のみ。10,000セット(1億円分)を限定販売いたします

【10月13日～】

臼杵商工会議所事務局 10:00～17:00
臼杵市商店街連合会事務局(中央通り商店街内) 10:00～16:00
臼杵市役所連絡事務所(佐志生、下ノ江、上北、下北、海辺、南津留) 10:00～12:00
(ただし、連絡事務所は10月13日～15日に限る)

販売限度 1人5セット(5万円)※購入は15歳以上の本人に限る(代理購入はできません)
※購入についてのご注意 購入の際に「購入申込書」に名前と住所を記入していただきます
※前期購入された方も購入可能です

有効期間 10月12日(月)～平成28年1月15日(金)

取扱店 店先にステッカーを貼っている店舗が取扱店です。詳しくは、お問合せください。
※後期発売分は、スタンプラリーを行いません

問合せ先 臼杵商工会議所 ☎0972-63-8811



2015 日豊海岸ぶんど井街道

開催中

平成28年1月11日(月)まで

臼杵・津久見・佐伯で毎年開催「日豊海岸ぶんど井街道」。臼杵からは7店舗が腕を振るった自慢の井で参加しています。また、加盟店の井を味わってスタンプを集めて応募すると大分県南の豪華特産品2万円相当が抽選で当たるスタンプラリーも実施しています。応募方法は井街道パンフレットをご覧ください。

臼杵市内は次の7店舗です

- 株式会社臼杵みなと市場(勝手井) ■石仏観光センター「郷膳うさ味」(たち重) ■京屋(穴子井定食)
- 食彩旬味「吟」(臼杵活き海鮮井) ■うなぎの幸栄(ひつまぶし井) ■福わ内(海鮮井)
- 四季の味・ふく処 ほり川母家(海鮮井)

※井街道のパンフレットは各参加店舗、臼杵市観光交流プラザなどに設置しています

問合せ先 臼杵市観光情報協会 ☎0972-64-7130



10月公営住宅入居募集

住宅名	募集戸数	建設年度	階数・間取	単身者	エレベーター
[県営] 諏訪住宅	1戸	昭和54年度	4階・3LDK	○	×
[県営] 諏訪住宅	1戸	昭和55年度	3階・3LDK	○	×
[市営] 諏訪住宅	1戸	昭和55年度	4階・3K	○	×
[市営] 市浜住宅	1戸	昭和49年度	2階・3K	○	×
[市営] 福良住宅	1戸	昭和61年度	5階・3K	○	○
[市営] 原口住宅	1戸	昭和53年度	2階・3K	○	×

募集期間 10月1日(木)～9日(金) 18:00まで

注意事項

- ・応募者多数の場合は、抽せん(抽せん日:10月15日(木))
- ・入居には連帯保証人(原則として県内在住者)2名が必要です。
- ・一般の公営住宅の申込みは、世帯の月額所得基準(各種控除後)が15万8千円以下の基準に該当する方が対象。
- ・詳しい入居資格などは、お問合せいただくか、大分県住宅供給公社のホームページでもご確認いただけます。
<http://www.oita-jkk.jp/>

問合せ先 臼杵市営住宅管理センター
(大分県住宅供給公社) ☎0972-64-0633

重度心身障害者医療費受給者証の更新

重度心身障害者医療費受給者証は、平成27年6月30日で有効期限が切れています。更新がお済でない方は、早急に更新手続きをお願いします。

更新の手続きに必要なもの

- ・重度心身障害者医療費受給者証(緑色の受給者証)
- ・現在加入している健康保険証
- ・障害者手帳(身体・療育・精神)
- ・印鑑
- ・振込先金融機関の口座の通帳(※振込み口座を変更する方のみ)



受付期間 10月30日(金)まで

受付場所 福祉課(臼杵庁舎7番窓口) 市民生活推進課(野津庁舎4番窓口)

その他 各医療保険に加入していて重度心身障害者受給者証を取得していない方のうち下記①～④のいずれかに該当する方は、申請をしてください。

- ①身体障害者手帳1級または2級の所持者
 - ②療育手帳A1・A2の所持者
 - ③精神障害者保健福祉手帳1級の所持者
 - ④身体障害者手帳3級、療育手帳B1両方の所持者
- ただし、所得制限があります。詳しくはお問合せください。

問合せ先 福祉課(内1179・臼杵庁舎)

臼杵市過疎地域自立促進計画(案)の意見募集 -パブリックコメント-

臼杵市では、旧野津町が昭和45年に、平成22年には臼杵地域を含む本市全域が「過疎地域自立促進特別法」に基づく過疎地域となったことから、「臼杵市過疎地域自立促進市町村計画」を策定し、自立促進を図るため必要な事業を行ってまいりました。平成24年度の法改正により有効期限が平成33年3月31日まで5年間延長されました。

これを受け、平成28年度～平成32年度の「臼杵市過疎地域自立促進計画(案)」を作成しましたので、計画案を公表し市民の皆さんから広くご意見をいただきたいと考えています。

1. 募集期間 10月1日(木)～21日(水) 9:00～16:00まで(郵送の場合は、当日必着までを有効とします。)
2. 閲覧場所 臼杵庁舎 財政企画課/野津庁舎 市民生活推進課(総務調整窓口)
臼杵市ホームページ
3. 提出方法 閲覧場所にある提出用紙、または市ホームページから提出用紙をダウンロードし、住所・氏名・電話番号を明記のうえ、次の方法によりご応募ください。(※住所・氏名の記載のない意見は採用しませんのでご了承ください)

- ①直接提出(閲覧場所に直接ご持参ください。)
- ②郵送 〒875-8501 臼杵市大字臼杵72番地の1 臼杵市総務部 財政企画課 臼杵市過疎計画担当 宛
- ③FAX 0972-64-0136 ④メール kikaku@city.usuki.oita.jp
4. 意見募集の対象者 臼杵市民(臼杵市に住所のある人、市内に通勤・通学している人、市内に事業所などを有する個人または法人)
5. その他 提出されたご意見は、過疎計画の策定を進めるとともに、各意見とそれに対する市の考え方を整理して、ホームページ上で公表します。(個人情報を除く)

個々のご意見に対しては、直接、個別の回答は行いません。また、電話など、口頭のご意見提出の受付およびご意見に対する個別の回答も行いませんので、予めご了承ください。

問合せ先 財政企画課(内2122・臼杵庁舎)

臼杵市子育て総合支援センターの愛称を募集

妊娠から出産、子育ての相談や支援をワンストップで行うための臼杵市子育て総合支援センターを平成28年1月より設置します。このセンターが、子どもやその保護者が気軽に集い、地域の人々に親しまれる施設となるよう愛称を募集します。

募集期間 10月1日(木)～30日(金)

応募資格 臼杵市に住所(住民票)のある方

採用作品 1点(賞状と記念品を贈呈)
※同名の応募が複数ある場合は、抽選により決定します

応募方法 応募用紙に必要事項(愛称、愛称の説明、氏名、性別、年齢、郵便番号、住所、電話番号)を記入のうえ、持参、郵送、FAXの方法で下記まで提出してください。
※応募用紙は、福祉課、市民生活推進課(野津庁舎)、臼杵市ホームページに設置

※必要事項が記載されていれば、応募用紙以外でも可

応募先 〒875-8501 臼杵市大字臼杵72番1
臼杵市役所 福祉課 子育て支援室
FAX0972-63-3063
※持参の場合は、市民生活推進課(野津庁舎)でも可



改築中の子育て総合支援センター(旧法務局跡)

問合せ先 福祉課子育て支援室(内1175・臼杵庁舎)

市内循環線(ふぐバス)の運行を一部変更します

-より利用しやすくなります-

現在、臼杵市内の中心市街地やコスモス病院などを循環運行している市内循環線(月～金、1日6便)の運行経路などを10月から以下のとおり変更します。

○「観光交流プラザ」のバス停ができます(右図)

市内中心部の臼杵市観光交流プラザ内に新しくバス停を設置します。辻周辺での乗入れが1便あたり2回となります。(現在は1便あたり1回、「辻」バス停へ乗入れています。)

○「南海添」のバス停を移動します

坂本橋付近にある「南海添」のバス停について、より見通しが良く利用しやすい同地区内の寶蓮寺さん前に移動します。ルートはこれまでどおりです。



上記の理由より、市内循環線の時刻表を変更します。新しい時刻表を今月の市報と一緒にお届けしておりますので、ぜひご利用ください。なお、運賃はこれまでどおり、1回の乗車につき200円(小学生100円)です。



問合せ先 財政企画課(内2122・臼杵庁舎)

おうち de つくる
給食レシピ

Vol.24



肉団子のスープ

材料 4人分

- 肉団子(市販)..... 120g
- キャベツ..... 1枚(100g)
- にんじん..... 小1/6本
- 玉ねぎ..... 1/4個
- 春雨..... 12g
- 干し椎茸..... 1枚
- 葉ねぎ..... 2本
- 煮干し..... 12g
- 水..... 550cc
- A { 塩..... 小さじ1/2
- 酒..... 小さじ2
- 薄口しょうゆ..... 小さじ1と1/2

作り方

- ①鍋に分量の水を加え煮干しでだしをとる。
- ②キャベツは小さめのざく切り、にんじんは拍子切り、玉ねぎはスライス、干し椎茸は戻してせん切り、春雨は水で戻して食べやすい大きさに切る。
- ③①に玉ねぎ、にんじん、干し椎茸の順に入れひと煮したら、肉団子を加える。
- ④③が沸騰したら春雨、調味料Aを加え調味し、キャベツ、小口切りにしたねぎを加え、ひと煮たちしたら火を止め器に盛る。

*材料、分量、作り方は、実際の学校給食レシピをもとに、家庭用にアレンジしています

★管理栄養士のおすすめポイント

これから寒くなる季節に具だくさんのスープです。肉団子は市販のもの以外に、豚肉、鶏肉でも合います。もちろん肉団子を手作りすればより一層美味しいです。野菜も冷蔵庫にある残り野菜を使えば、冷蔵庫の掃除にもなり、家計にも優しい一品です。

問合せ先 野津学校給食センター ☎0974-32-2253

吉四六さん村の農泊日記

コラボ企画「地引網×グリーンツーリズム×食Laboおおいた」



今年の夏はあっという間に過ぎていきましたね!イベントも盛りだくさんでとても賑やかな臼杵市でした。吉四六さん村では今年も臼杵市深江地区と協力して地引網イベントを開催しました。少しだけ昨年度よりお客様が増え、なんと大分市からご参加いただいた方もたくさん!!また、今年によりパワーアップして、なんと食Labo大分のシェフのみなさんが“深江の食材”と“ほんまもん農産物”を使った料理をふるまってくれました。珍しい調理法に参加者も興味津々。普段食べる機会のない、本格的なイタリアンの調理法を学ぶことができましたよ!子どもたち向けには魚の構造や種類、調理法などを伝えるべく、魚のさばき方ワークショップ!鱗の意味や骨のつき方など、実際に包丁も手にもってもらい、直に魚に触れ合ってもらうことができました。

深江地区の方々も吉四六さん村メンバーも子どもたちの楽しそうな様子を見て、いつも以上に素敵な笑顔になっていました♪

こうした臼杵市内での協働の活動、これからも積極的に進めたいですね。



カを合わせて地引網!



興味津々ワークショップ!



食Labo大分による絶品イタリアン!

問合せ先 市民生活推進課(内212・野津庁舎)

後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

訪問健康相談の実施

後期高齢者医療広域連合では、後期高齢者の方に訪問健康相談を行っています。

専門知識と経験をもった健康相談員(保健師・看護師・管理栄養士のいずれか)がご自宅を訪問して、健康管理や日常生活などについて、それぞれの方にあったアドバイスやご相談を行うものです。対象者の方には、ご案内をお届けします。ご案内後に、訪問日時を調整するため、ご連絡をします。

対象者 後期高齢者でご案内が届いた方(対象者は県内1,000名程度です。)

実施時期 平成28年2月まで(予定)

問合せ先 大分県後期高齢者医療広域連合
☎097-534-1771 (代表)
保険健康課(内1145・臼杵庁舎)
市民生活推進課(内131・野津庁舎)

10月1日は「浄化槽の日」です

浄化槽は、家庭からのし尿や生活排水を微生物の働きを利用してきれいな水にする装置です。浄化槽を適切に維持管理するためには、浄化槽法などで定められた定期的な「保守点検及び清掃」と「定期検査など」が必要です。

10条 保守点検及び清掃

保守点検 浄化槽の機能を正常に保つための、機器類の点検・調整・修理を行います。

清掃 槽内の汚泥などの引き抜き、付属装置の洗浄などを行います。

7条 設置後等の水質検査

新たに設置された浄化槽などが適正に機能しているかを確認するための検査です。

11条 定期検査

浄化槽の保守点検や清掃が適切に行われ、浄化機能が確保されているか(きれいな水が放流されているか)を確認するための検査です。毎年1回の検査が浄化槽管理者に義務付けられています。

※7条、11条の検査については、大分県知事指定の検査機関「公益財団法人 大分県環境管理協会(☎097-567-1855)」が行います

問合せ先 上下水道管理課 ☎0972-64-0312

おおいた県南地域若者サポートステーションをご利用ください

就職や自立について悩みを抱えた若者(15歳から39歳まで)の支援を行っています。また、サポステの支援を受けて就職し現在仕事に就いているけど不安を抱えている若者や、働きながら就職活動をしている若者に、就労後の職場定着のためのフォローなどを実施するほか、より安定した就職機会にキャリアアップできるように、ステップアップに向けたサポートを行います。ご本人に限らず、保護者の方や支援者からのご相談も受付けています。厚生労働省の委託を受けて運営を行っているため、費用はかかりません。お気軽にご相談ください。

※実習などで実費がかかる場合があります

★臼杵出張相談 毎週火曜日 10:00~15:00

臼杵市ふるさとハローワーク2階

※ご予約の上、来所ください



問合せ先 おおいた県南地域若者サポートステーション
☎0972-28-6117
Eメール wakamono@kennansaposute.saiki.jp

10月1日は「土地の日」です

10月は土地月間です。一定面積以上の土地取引を行った場合、契約締結後2週間以内に届出が必要です。

届出の必要な取引

売買、交換、営業譲渡、譲渡担保、共有持分の譲渡など(これらの取引の予約である場合も含まれます)

届出者

土地の取得者(買主)

届出の必要な土地の規模

都市計画区域内	5,000㎡以上
都市計画区域外	10,000㎡以上

届出に必要な書類

届出書、契約書の写し、位置図、周辺状況図、形状図(字図など)

※詳しくは、お問合せください

届出・問合せ先 都市デザイン課(内1325・臼杵庁舎)

くらしの情報館への掲載依頼は、市長室(内2115・白杵庁舎)までご連絡ください。
11月号の締切 10月2日(金)
12月号の締切 11月2日(月)

相談

市役所の相談窓口

- 白杵地域相談会
とき 10月15日(木) 10時～14時30分
- ・月例行政相談
ところ 白杵庁舎1003会議室
- ・登記相談(要予約)
ところ 白杵庁舎執行部控室
- ・人権相談
ところ 白杵庁舎第3委員会室
- 野津地域月例行政・人権相談
とき 10月16日(金)9時～15時
- ところ 野津中央公民館
- 大分県司法書士会法律相談
とき 10月13日(火)13時～16時
(30分程度 ※要予約)
- ところ 白杵庁舎1003会議室
- 大分県行政書士会相談
遺言、相続に関する書類の作成、農地転用、官公署への許認可申請、生活の中での困りごとなど
とき 10月5日(月)13時～15時
- ところ 白杵庁舎1001会議室
- 大分県行政書士会事務局
☎097-1537-7089
- 消費生活センター相談窓口
悪質商法、ネットトラブル、多重債務などのお悩みは消費生活相談員にご相談ください。相談無料、秘密厳守
相談電話 ☎0972-63-8050

市民課

- 消費者トラブル弁護士相談
とき 10月19日(月)13時～15時
(30分程度) ※要予約
- ところ 白杵庁舎1001会議室
- 市民課(内1161・白杵庁舎)
○宅地建物取引相談
とき 10月19日(月)10時～12時
- ところ 白杵庁舎第2庁舎2階
- ※時間の予約ができません。
- 宅地建物取引業協会白津支部
☎0972-62-5676

公証役場無料相談

- とき 10月21日(水) 9時30分～12時
- ところ 白杵庁舎1001会議室
- 内容 遺言の作成、任意後見契約、金銭貸借、賃貸借、離婚に伴う養育費の支払いなど ※予約できません
- 大分公証人合同役場
☎097-1535-0888

女性に対する問題(暴力など)相談窓口

- 同和人権対策課
(内1612・白杵庁舎)

市税などの納税相談

税金は、納期限内に納めていただくのが原則ですが、事情があつてどうしても納期限までに納税できない場合には、事前に税務課収納グループまでご相談ください。また、10月の夜間相談日は次のとおりです。

とき 10月28日(水)～30日(金)

ところ 白杵庁舎1階税務課9番窓口

○税務課(内1111・白杵庁舎)

行政相談週間「無料相談」

10月19日(月)～25日(日)の行政相談週間にちなみ無料相談を行います。
とき 10月22日(木) 10時～14時30分

ところ 白杵庁舎1001会議室

○市民課(内1161・白杵庁舎)

お知らせ

パスポートの有効期間にご注意ください

パスポートの有効期間の残存期間が入国時または出国時に6カ月ないと入国を認めないという国が多くあります。必ずパスポートの有効期間をご確認ください。

○市民課(内線1162・白杵庁舎)

ご存じですか公証制度

法務大臣から任命された公証人は、遺言、任意後見契約など大切な各種契約に関する公正証書を作成しています。公正証書は、紛争の予防および早期解決に重要な役割を果たしています。相談は無料です。

○大分公証人合同役場
☎097-1535-0888

税務署での相談は事前のご予約を

相談内容により電話などでの回答が困難な場合には、事前に相談日時などをご予約いただいた上で、所轄の税務署においてご相談をお受けしています。

※詳しくは、お問合せください

○白杵税務署※自動音声案内

☎0972-63-8522

法定調書の提出はe-Taxで

給料、報酬、不動産の使用料などを支払った場合には、支払先の住所、氏名、支払金額などを記載した源泉徴収票や支払調書などを税務署に提出することになっています。これらの法定調書は①「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」、②「光ディスクなど(CD-RDなど)」を利用して提出することができます。ご不明な点は、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)または国税庁検索窓をご覧ください。

○白杵税務署※自動音声案内

☎0972-63-8522

年金相談の予約制

年金に関する相談のご予約を受け付けています。相談希望日の1カ月前から電話または年金相談窓口にて申し込みます。受付時に基礎年金番号、氏名、電話番号、相談内容などについて確認をします。

予約時間帯 平日8時30分～10

催し・講習会

亀城文化祭

とき 10月30日(金)10時～開会式

ところ 白杵市民会館

内容 演芸発表 作品展示、パ

サー

入場料 無料

○亀城文化祭実行委員会(社会教育課内)
☎0972-63-6444

募集

普通救命講習(2時間)

応急手当WEB講習受講者向けの普通救命講習を開催します。
とき 11月9日(月)

18時～20時(2時間)

ところ 白杵市消防署3階研修室

対象 応急手当WEB講習を受講した方

定員 先着25名

締切 11月2日(月)

その他 動きやすい服装で参加してください。応急手当WEB講習の受講証明書を持参。

※詳しくは白杵市ホームページをご覧ください

○白杵市消防本部警防課

☎0972-62-3303

講座

認知症を知る「公開講座」

認知症に関する公開講座を開催します。問合せ先に申し込みください。

平成28年成人式

とき 平成28年1月10日(日)

ところ 白杵市民会館

○社会教育課(内7415・白杵市中央公民館内)

全国都市交通特性調査にご協力ください

国土交通省では白杵市をはじめとする全国70市60町村と協力して、人の動きに関する交通実態調査を実施します。市内から無作為抽出で調査の対象とさせていただきます。ご家庭に調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。

調査対象 市内から無作為に抽出した約2,000世帯

調査内容 平日・休日のある1日に、「どんな目的でどこに移動したか」など

○国土交通省調査実施本部

☎0120-266-5662

(フリーダイヤル)

○大分検察審査会事務局

☎097-1532-7161

オータムジャンボ宝くじ発売

オータムジャンボ宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくり

さぼーとセンター風車チャレンジ教室

期間 10月～平成28年3月

対象 市内在住者

受講料 絵手紙、調理、革工芸は実費、その他は無料

教室名	定員	開催日	時間
①演歌ピクス	15名	10/4、11/1、12/6、1/10、2/7、3/6	10時～11時30分
②絵手紙	15名	10/2、11/6、12/4、1/8、2/5、3/4 10/18、11/15、12/13、1/17、2/14、3/20	10時～12時
③楽しい絵手紙	15名	10/4、12/6、1/10、2/7、3/6	12時30分～14時30分
④ピア・カウンセリング	3名	10/4、12/6、1/10、2/7、3/6	10時～12時
⑤革工芸	7名	11/13・20・27、1/15・22・29、3/11・18・25	13時～16時
⑥おんがく倶楽部	10名	10/24、11/28、12/26、1/23、2/27、3/26	10時～11時30分
⑦調理	10名	10/23、11/20、12/18、1/15、2/19、3/18	10時～13時
⑧調理	10名	11/29、1/31、3/27	10時～13時

※詳しくは、お問合せください

○さぼーとセンター風車 ☎0972-63-5888

10月は3R推進月間です

～環境にやさしい買い物をしましょう～

※3Rとは…リデュース(廃棄物などの発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)のことです

買物の際は…

- こまめに買い物袋(マイバッグ)を持ち歩きましょう。
- 包装はできるだけ少ないものを選びましょう。
- つめかえ商品など、容器が再使用できるものを選びましょう。
- 長く使えるものを選びましょう。
- 資源やエネルギーを浪費しないものを選びましょう。
- 再生品を選びましょう。

不要な物を処分したい時は…

- 処分する前に「もう一度使用できないか」「他人に譲渡できる物がないか」考えてみましょう。
- 資源としてリサイクルできる物をきちんと整理して、それぞれ分別して出しましょう。
- *資源としてリサイクルできる物:紙類、ペットボトル、ペットボトル以外のプラスチック製容器包装、缶、その他の金属、びん、蛍光管・電球、乾電池
- *電気製品(家電4品目はリサイクル料と運搬料が別途必要、パソコンは対象外)もリサイクル可能です 「もやせないごみ」や「粗大ごみ」として収集し資源化しています
- *布類(古着など)は、野津地域のみリサイクル可能です

問合せ先 臼杵地域 臼杵市清掃センター ☎0972-65-3700
野津地域 市民生活推進課(内122・野津庁舎)

生ごみ処理容器の購入を補助します

家庭から排出される生ごみを自家処理するための処理容器を使ってみませんか！
臼杵市では、ごみの減量化および資源化を推進するため、生ごみ処理容器を購入した世帯に対して補助金を交付しています。

生ごみ処理容器設置費補助金制度

補助対象者

- ・市内に居住する世帯 ※前回の交付から5年以上経過している世帯も対象となります
- ・生ごみ処理容器を購入し、継続して適正に維持管理ができること。

補助金額

- (1)電動式のもの1基につき購入金額の1/2とし、2万円を限度とします。
 - (2)電動式以外のもの1基につき購入金額の1/2とし、2千円を限度とします。
- ※予算の範囲内での交付となります。予算の状況については、問合せ先までお願いします

補助基数

- ・電動式1基、電動式以外のものは2基、または両者合わせても2基を限度とします。

申請に必要なもの

- ・領収書(購入日・購入店・購入者・品番記載のもの)
- ・印鑑
- ・振込先口座(世帯主名義)のわかるもの

申請場所

- ・環境課(臼杵庁舎)、市民生活推進課(野津庁舎)
- ※購入した日から6カ月以内に申請してください

問合せ先 環境課(内1133・臼杵庁舎)



1. コンポストタイプ



2. 電動式生ごみ処理機



うすきあるきMAP⑥古地図であるく臼杵のまち

10月3日(土)10:00スタート(約2時間程度:要予約)

うすきあるきMAP⑧うすきミワリーガイド

10月18日(日)10:00スタート(約2時間程度:要予約)

ところ 臼杵市観光交流プラザ スタート/ゴール
参加料 各500円(臼杵市歴史資料館入館料を含む)

臼杵市観光交流プラザ ☎0972-63-1715

カマス金ハモ旬入りイベント

旬のカマスとハモを使った料理の試食会を行います。

とき 10月18日(日)11時～14時

ところ 臼杵市観光交流プラザ

参加費 1,000円

臼すき海のほんまもん漁業推進協議会事務局(産業観光課内)

(内1262・臼杵庁舎)

あつまれちびっ子！

よむよむ秋まつり

とき 10月24日(土)14時～

ところ 荘田平五郎記念子ども図書

館2階

内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居、エプロンシアターなど

臼杵図書館 ☎0972-62-3405

柚子ごしょう作り体験

しませんか

とき 10月30日(土)

10時～13時(受付9時30分)

ところ 田野地区公民館

内容 柚子ごしょう作り、昼食作り

参加費 小学生以上500円

※作った柚子ごしょう代、昼食代を含む

臼杵市グリーンツーリズム研究会

渡辺 ☎0972-50716847

第17回臓器移植推進国民大会

10月は「臓器移植普及推進月間」です。

とき 10月18日(日)

13時30分～16時30分

臼杵市 ちちの泉ホール(大分

赤十字救急法などの講習会

ところ 全て日本赤十字大分県支部

参加料 無料(事前申込不要)

内容 厚生労働大臣感謝状贈呈式、高校生などによるグループ発表・臓器提供者のご家族と臓器移植を受けた方のお話・吹奏楽ミニコンサート

大分県健康対策課 ☎0971-50612674

コース	日時	対象	教材費
①赤十字救急法救急員資格継続研修会	10/7(水) 10:00～15:00	赤十字救急法救急員	800円
②赤十字救急法基礎講習会	10/14(水)、11/14(土)、12/11(金) 9:00～15:00	一般	1,500円
③赤十字救急法救急員養成講習会	10/15(木)・16(金)、11/21(土)・22(日)、12/12(土)・13(日) 9:00～17:30	赤十字救急法基礎講習修了者	1,700円
④災害時の高齢者支援講習会	10/14(水) 15:15～16:45	一般	50円
⑤乳幼児の応急救命手当と看病講習会	11/28(土)・29(日) 9:00～17:00	一般	1,800円
⑥赤十字健康生活支援講習会	12/8(火) 10:00～15:00	赤十字幼児安全法支援員	400円

※詳しくは、お問合せください

日本赤十字大分県支部 ☎0971-53412674

コミュニティだより No.74

田野地区振興協議会 いのこ収穫祭！

地域振興協議会第1号として平成21年10月に設立された田野地区振興協議会は、今年で発足6年となりました。福祉部会、女性部会、コミュニティ部会など、10の部会により一年を通して活発に活動しています。今回ご紹介するのは、村おこし部会が取り組んでいる農産物直販所「いのこの活動です。いのこのは、田野地区で栽培された旬の安全安心な野菜を、低価格で販売しています。田野地区振



興協議会は、大分大学と連携し、農泊や収穫体験、学生と住民の意見交換会などの交流事業を行ってきました。近年は「田舎で輝き隊！」(大分大学経済学部が県内の農山漁村における地域課題に取り組む活動)が「いのこの農産物販売や地区の運動会を手伝うなど、学生との交流が深まっています。地域の課題を学生と一緒に考えることで、住民は新しい視点からヒントを得たり、世代間交流を深めたりすることができ、学生にとっても普段できない貴重な経験となっています。

今月「いのこ」で収穫祭が行われますので、ぜひ皆さんお越しください。

いのこ収穫祭 (芋掘り・栗拾い)

とき 10月3日(土)
9時30分～受付、10時～収穫
ところ 農産物直販所「いのこ」(臼杵市大字野津町電甲971)
参加料 無料、収穫したものは格安で販売
申込先 いのこ女性部長 白根 ☎0800-1734-8664(8)

協働まちづくり推進局 (内2602・臼杵庁舎)

うすきの元気な
子どもたち

HAPPY
1st.
BIRTHDAY
10
月生まれ



久保田 和花ちゃん
(3日・戸室)
(修太郎)



吉田 みうちちゃん
(5日・神崎)
(武・栄子)



利根 蒼太くん
(9日・諏訪山)
(裕樹・春佳)



小池 陽葵ちゃん
(16日・江無田)
(祥太郎・祥子)



中村 奈央ちゃん
(16日・豊屋町)
(充)



矢田 琉愛来ちゃん
(18日・田篠川)
(貴文)



辻原 晴基くん
(23日・東海添)
(栄機・綾子)



浦田 晃瑠くん
(25日・東海添)
(洋平・彩加)

野津中女子ソフトテニス部が全国大会準優勝

8月21日～23日に山形県で開催された、平成27年度全国中学校体育大会第46回全国中学校ソフトテニス大会で野津中学校の女子ソフトテニス部が準優勝に輝きました。8月31日、臼杵庁舎を訪れ、中野市長に結果報告を行いました。九州大会3位の勢いをそのままに、全国大会ではシード校を破るなどの快進撃を見せ、創部以来初の快挙となりました。



左より 若林裕梨奈(3年)、野尻萌果(3年)、河野涼夏(3年)、川野ななか(2年)、小橋蘭夢(2年)、岩倉彩佳(1年)

”臼杵っこ”検定上級合格

今年で9回目となる臼杵の歴史や文化の知識を問う「臼杵大好き“臼杵っこ”検定」。8月26日、上級合格者となった9名に臼杵市歴史資料館で教育長から認定書が交付されました。今年では過去最多の144名の受験者数で、上級認定者は、小学生7名と一般参加者2名でした。上級認定者のうち希望者は、講習を受け「臼杵っこガイド」の資格を取得します。



上級認定者(敬称略)
板井勇士郎(市浜小)、木村圭吾(市浜小)、日野亜都美(福良ヶ丘小)、眞部亮太(臼杵小)、長谷川優衣(川登小)、村上湊太(野津小)、臼杵美友(野津小)、兒玉久一(一般)、眞部祥代(一般)

臼杵っこガイドが行われました

8月29日、臼杵石仏で本年度2回目の臼杵っこガイドが行われました。観光客へ積極的にガイド活動を行う姿が多く見られ、浴衣姿で参加した子どももいて、臼杵石仏に彩りを添えてくれました。また、今回、臼杵っこガイドの先輩として、高校2年生の宇佐美多紀さんも参加し、外国の方にも臼杵石仏の素晴らしさを伝えたいと英語でのガイド活動に挑戦しました。



英語でガイドする宇佐美さん

初めての誕生日を記念して、市報に写真を載せてみませんか。
対象 市内に住む11月に1歳を迎えるお子さん
応募方法 必要事項に写真を添えて10月13日(火)までに市長室へ
必要事項 お子さんの氏名(ふりがな)、性別、生年月日、行政区(住所)、保護者氏名、連絡先(電話番号、FAX、E-mail)
申込・問合せ先 市長室(内2115・臼杵庁舎)

子育て支援「あのね」

開館日時 月～土8:00～13:00
ところ 福祉センターすみれ館
☎0972-63-7343

下記の活動は10:00～13:00

- 対象 0歳児～
- ★できるかな(0歳～造形遊び)
とき 10月7日(水)
- ★楽しく遊ぼうリトミック(専)
とき 10月8日(木)
- ★生き生き知能開発学習保育(専)
とき 10月9日(金)
- ★みんなで作ろうクッキング
とき 10月10日(土)
- ☆子育てヘルプ(専)
とき 10月13日(火)
- ★ためしてみよう(0歳～体育遊び)
とき 10月14日(水)
- ★「ハッピー里ちゃん」の読み聞かせ
とき 10月16日(金)
- ★作ってみよう おばあちゃんの味
とき 10月17日(土)
- ☆ワンポイントアドバイス
とき 10月19日(月)
- ★英語で遊ぼうABC(専)
とき 10月20日(火)
- ★オープン保育
とき 10月22日(木)
- ★ママのための簡単一品料理
とき 10月22日(木)
- ★「ママ友」と「キッズ」と「ベビー」の遊びクラブ
とき 10月23日(金)
- ★産後ママとベビーダンス(専)
とき 10月27日(火)

ウスキッズ

- 開館日時 月～金 9:00～15:00
- ところ 海辺保育園☎0972-62-3464
- ※月～金曜日の行事のない日はプレイデーとして開館
- ※時間表示のない催しは10:30～12:00
- ☆身体計測(ふわふわつ 0歳児対象)
とき 10月7日(水)
- ☆馬油でベビーマッサージ(ふわふわつ 0歳児対象)
とき 10月14日(水)※バスタオル持参
- ★たくさんはろう!シールあそび(わくわくキッズ工房)
とき 10月15日(木)・16日(金)
10:30～11:00※限定10組
- ☆おでかけinつくみん公園(ふわふわつ 0歳児、とことこつ 1～2歳児対象)
とき 10月21日(水)10:30～11:30
- ところ つくみん公園※帽子・水筒持参
- ★ウスキッズ運動会
とき 10月23日(金)10:00～11:30
- ところ 臼杵市営柔剣道場
- ※予約☎0972-62-3464 谷口まで
- ☆祝!満1歳のたん生会(ふわふわつ 0歳児対象)
とき 10月28日(水)

よいこのへや

- 開館日時 月～金 9:00～16:00
- ※毎月第1火曜日は11:00～16:00
- ※時間表示のない催し10:30～11:30
- ところ 港町本通り7組
☎0972-83-4415
- ☆ピアノとうたおろ
とき 10月5日(月)10:30～11:00
- ☆絵本の読み語り
とき 10月8日(木)
- ★ベビーマッサージ
とき 10月19日(月)
- ☆うごいてあそぼ!
とき 10月23日(金)

子育て支援センター 童

- 開館日時 月～金 10:00～16:00
土曜日 10:00～15:00
- ところ 鹿嶋事務所
☎0974-32-3070
- ★芋掘り体験
とき 10月6日(火)10:30～13:00
定員 6組まで

- 締切 10月3日(土)まで
- 持ち物 長ぐつ、軍手、水筒、着替え
- ※雨天順延
- ★ピラティス
とき 10月15日(木)10:15～11:30
- 締切 10月13日(火)、4組まで
- 持ち物 バスタオル・飲み物
- ※動きやすい服装でお越しください
- ☆ハンドベルの体験をしよう!!
とき 10月17日(土)10:00～12:00
- ★ECOで暮らすためのワンポイント講座(九電ミニ講座)
※テコパージュもあります。
- とき 10月20日(火)10:30～11:30
- 締切 10月17日(土)、6組まで
- 持ち物 写真2～3枚
- ★みんなで子育て!
とき 10月27日(火)10:30～14:00
- ※専任講師 臨床心理士の先生を迎えています
- ※個別相談の方は要予約

その他 子育て関連情報

- 英語で遊ぼう!!
高野(昼間) ☎090-6894-9107
- ハロウィンパーティーをします。
- とき 10月12日(月)10:30～11:30
- ところ 臼杵市中央公民館和室
- 対象 1歳～6歳の未就学児と保護者
- 参加費 1組300円
- リズムのお部屋
前田 ☎0972-62-2847
- 童謡、わらべ歌、表現遊び、紙芝居
- 10月の歌は「ミニミニうんどうかい」です
- とき 10月14日(水)10:00～11:00
- ところ 八町大路カニ醤油「自由空間」(ケーブルテレビ前)
- 対象 乳幼児と保護者※自由参加
- キッズ体操教室
臼杵市中央公民館☎0972-63-6444
- とき 10月7日(水)16:00～
10月21日(水)16:00～
- ところ 臼杵市中央公民館中会議室
- 対象 3歳～小学生
- 参加費 1回500円

- 子育てサロン「この指とまれ」
主任児童委員 山本☎0972-67-2553
- とき 10月16日(金)10:00～11:30
- ところ 臼杵市中央公民館和室
- 内容 「ダンボール」であそぼう
- 対象 0歳児～未就園児※自由参加
- 野津中央公民館事業
乳幼児期家庭教育学級 スキップ
野津中央公民館 ☎0974-32-2270
- 親子体操(3B体操)民生委員さんと一緒に遊ぼう
とき 10月14日(水)10:00～11:30
- ところ 野津中央公民館婦人研修室
- 対象 未就園児と保護者

なかよし広場

- 認定こども園アソカ幼稚園
☎0972-63-0807
- ところ アソカ幼稚園
- 対象 未就園児とその保護者
- 園見学の日
とき 10月2日(金)9:40～11:00
- 内容 保育参観、園の説明
- 第6回なかよし広場
とき 10月9日(金)10:00～11:00
- 内容 砂場で遊ぼう※着替え持参
- 第7回なかよし広場
とき 10月20日(火)雨天、22日(木)出発9:40
- 内容 芋掘り遠足(幼稚園近くの芋畑へ)
- 持参品 水筒、弁当、帽子、お手ふき、スコップ、ビニール袋

天使組

- カトリック臼杵幼稚園☎0972-62-3065
- ところ カトリック臼杵幼稚園
- 対象 未就園児と保護者
- 第7回天使組(9:00～自由登園)
とき 10月14日(水)10:00～11:30
- 内容 あきをみつけよう!
- 第8回天使組(9:00～自由登園)
とき 10月28日(水)10:00～11:30
- 内容 おいもでクッキング!
- ※毎週火曜日9:00～16:00は園庭を開放

臼杵市一斉総合防災訓練～市民一斉アクションデー～を実施します

臼杵市南部地区を主会場に、南海トラフ巨大地震および大津波が発生した想定のもと「臼杵市一斉総合防災訓練」を実施します。

と き 11月1日(日) 9:00～11:00

ところ 臼杵市全域「訓練主会場：南部地区(福良ヶ丘小学校)」

内容 防災情報の伝達・広報訓練、住民避難訓練、炊出し訓練、孤立集落救出訓練、消防団連携訓練、防災体験コーナー、防災講演会ほか

9:00 訓練実施の合図 消防サイレン吹鳴(臼杵公園、福良ヶ丘小学校)
 9:01頃 地震発生時の合図 防災行政無線(サイレンと音声：臼杵市全域)、エリアメール(NTTドコモ、au、ソフトバンク：臼杵市全域)ケーブルテレビ(臼杵市全域)

※地震発生時の合図にあわせてシェイクアウト訓練を実施しましょう
 (シェイクアウト訓練(自らの身を守る安全行動)1分から数分間)

①まず低く→②頭を守り→③動かない



9:03頃 大津波警報の合図 防災行政無線(サイレンと音声：臼杵地域のみ)、エリアメール(臼杵市全域)、ケーブルテレビ(臼杵市全域)

※大津波警報の合図にあわせて避難訓練を実施しましょう(各地区で指定された高台へ避難しましょう)

問合せ先 総務課防災危機管理室(内2131・臼杵庁舎)

全国地域安全運動

期間 10月11日(日)～20日(火)

市民の皆さんの防犯意識の向上や地域の防犯パトロール隊などの活動により、犯罪の発生件数は減少傾向にあります。[無締り]での空き巣・車上狙い被害、[無施錠]での自転車盗の被害は多くなっています。

また、オレオレ詐欺などの特殊詐欺被害も市内で発生しており、依然として深刻な状況が続いています。子どもや女性、高齢者などを狙った犯罪が多いなか、子どもたちへの声掛け、地区内の見守りといった地域ぐるみの活動により、安心して生活できる臼杵市の実現を目指しましょう。

問合せ先 臼杵市防犯協会連合会(市民課内)(内1161・臼杵庁舎)

平成26年度 人権標語 優秀賞

だいじょうぶ 声かけてくれて ありがとう(海辺小学校 亀井 七斗さん)



◎香典返し

・中津浦 梶原 菫美子様(故 助三郎様)

海辺小学校へ

火災・救急発生状況

(8月1日～31日)

火災件数	建物	林野	その他	計
8月中	0	0	0	0
本年累計	4	3	5	12
救急件数	急病	交通	その他	計
8月中	104	9	69	182
本年累計	739	64	544	1347

交通事故発生状況

(8月1日～31日)

交通事故	件数	死者	傷者
8月中	7	0	8
本年累計	70	1	89

今月の表紙
 第7回かかし祭り、10月3日(土)まで開催中。個性的なかかしたちが乗手原団場に並んでいます。かかしたちの風景を楽しんでみてはいかがでしょうか。

※平成22年国勢調査結果をもとにしています。
 なお、増減に関しては住民基本台帳を基に作成しています。

広報うすきは環境に配慮した紙・インク・印刷方法で作成しています。



多チャンネルプラン キャンペーン実施中!

多チャンネル用チューナー
 セットトップボックス(STB)の
基本設置工事費用
6,480円(税込)が、

無料

●別途、出張費(1,080円(税込))が必要です。
 ※ケーブルテレビ新規加入者機種変更の方は除きます。
 ※ご家庭の配線状況により別途工事費用がかかる場合があります。

STBを使えば、リモコンひとつで地上波、BS、CSを見ることができます



12ch 基本契約	1,540円/月(税込)	(集合住宅1,020円/月(税込))
NHK総合 TNCテレビ西日本	NHK教育 うすき市民チャンネル	OBS大分放送 文字放送
TOSテレビ大分 第2市民チャンネル	OAB大分朝日放送 お天気チャンネル	FBS福岡放送 TVQ九州放送

+860円/月で9ch追加!

21ch BSベーシック	2,400円/月(税込)	基本1,540円(税込)+BSベーシック860円(税込)
NHK BS1 BSジャパン	NHK BSプレミアム BSフジ	BS日テレ BS11(BS-イレブン)
BS朝日 BS12(TwellV)	BS-TBS	

+860円/月で29ch追加!

50ch ベーシック	3,260円/月(税込)	基本1,540円(税込)+ベーシック1,720円(税込)
日テレG+ スペースシャワーTV AXN TBSチャンネル1 チャンネル700	J-Sports 1 アニマックス 日本映画専門チャンネル 日テレプラス TBSニュースバード	J-Sports 2 キッズステーション 時代劇専門チャンネル 釣りビジョン 日テレNEWS24
J-Sports 3 ザ・シネマ ファミリー劇場 囲碁・将棋チャンネル SHOPチャンネル	ゴルフネットワーク ムービープラス 女性チャンネル♪LaLaTV フジテレビONE QVC	歌謡ポップスチャンネル Super! Drama TV チャンネル銀河 フジテレビTWO

+980円/月で14ch追加!

64ch ベーシックプラス	4,240円/月(税込)	基本1,540円(税込)+ベーシックプラス2,700円(税込)
GAORA SPORTS HD テレ朝チャンネル1 エンタメ～テレ☆シネドラバラエティー	スカイ・A Sports+ HD テレ朝日チャンネル2	IMAGICA BS KBS World 大人の趣味と生活向上アクトオンTV
AXNミステリー チャンネルNECO MONDO TV	ホームドラマチャンネル 旅チャンネル	

※BSベーシック、ベーシック、ベーシックプラスをご視聴いただくにはお申込みが必要です。また、テレビ1台毎1台、ケーブルテレビ用チューナー(STB)が必要です。

デジタル111(HD)

うすき市民チャンネル

【特別番組】臼杵高校 臼高祭

放送 10月4日(日) 13:00～
 再放送 10月11日(日) 13:00～

使用料口座振替のご案内

口座振替日 11月2日(月)
 振替対象者 2カ月払い、半年払いの加入者
 10月はご利用料金の2カ月払いの加入者様以外に、半年前払いの方もケーブルテレビ使用料の口座振替の月です。

問合せ先 臼杵市ケーブルネットワークセンター ☎0972-64-7000

歴史資料館企画展示 中世大友氏と臼杵

展示期間 10/7(水)～12/7(月)

中世(鎌倉時代・室町時代)の臼杵は大友氏の支配下にありました。そして、最盛期を迎える宗麟(義鎮)の時代、その支配の拠点は臼杵でした。今回の展示では、宗麟の父・義鑑から宗麟の息子・義統の3代にわたる臼杵とのつながりを中心に、中世大友氏と臼杵のつながりをご紹介します。



テイセラ日本図
(大分県立先哲史料館所蔵)



大分県立先哲史料館所蔵
日名子実三作「大友宗麟像」

ミニ企画展「臼杵駅開業100周年記念展示」も同時開催中！

臼杵駅開業当時の時刻表、列車のヘッドマークなどの実物資料や、臼杵駅模型などにより、「臼杵の鉄道100年のあゆみ」を紹介します。

資料館からのお知らせ

絵図ウォーク「古街道をめぐる」を開催します。臼杵市に残る絵図(古地図)を見ながら、古街道を歩いてみませんか。資料館館長の楽しい解説付きです。(定員20名)

・開催日時およびそれぞれのコースの申込締切

①10/25(日) 9:30受付 10:00開始(申込締切 10/20(火))

②11/29(日) 9:30受付 10:00開始(申込締切 11/20(金))

・集合場所 臼杵市歴史資料館 ・参加料 200円(受付時に支払い)

・申込方法 電話もしくはFAXでお申込みください。(来館での申込みも可)

お申込みの際には、氏名・住所・電話番号・年齢・参加希望日をお知らせください。

※申込は、定員となり次第、締切 ※保険は資料館がかける範囲内での補償が対象

申込・問合せ先 臼杵市歴史資料館 ☎0972-62-2882 FAX0972-62-2031

※9/29(火)～10/6(火)の間、展示替えのため休館します。

臼杵市歴史資料館 ☎0972-62-2882 臼杵市大字市浜 808 番 1

開館時間 9:30～17:30 入館は17:00まで

休館日 火曜日(祝日のときはその翌日) 12月29日～翌年1月3日

入館料 一般 320円(280円)

学生 160円(140円) 19歳未満で、学校に通う方

※()内は20名以上の団体または市内有料公開施設の共通券(発券した日から3日以内)を保有する方の料金です

通年手形(購入から1年間有効の入場券) 一般 640円 学生(同上) 320円

次の方は無料です。

未就学児/市内に住む小学生、中学生、高校生、特別支援学校生、高等専門学校生/市内の高等学校および特別支援学校に在学する学生/市内の小学校、中学校、高等学校および特別支援学校の教育課程で引率する方
次の方は免除となります。

障がいのある方とその介護者1名



広報
うすき
Vol.130
2015
10
平成27年

発行/臼杵市(大分県臼杵市大字臼杵72番一)
編集/臼杵市役所市長室(☎0972-62-1111)
FAX 0972-62-1771-3

ホームページアドレス/ <http://www.city.usuki.oita.jp/>
毎月1回発行 印刷/ごみ印刷株式会社